

摂 津 市 議 会

# 民生常任委員会記録

令和5年3月9日

摂 津 市 議 会

# 目次

民生常任委員会

3月9日

会議日時、場所、出席委員、説明のため出席した者、出席した議会事務局職員、	
審査案件-----	1
開会の宣告-----	2
市長挨拶	
委員会記録署名委員の指名-----	2
議案第1号所管分及び議案第9号所管分の審査-----	2
補足説明（生活環境部長、保健福祉部長、保健福祉部理事）	
質疑（南野直司委員、森西正委員、藤浦雅彦委員）	
散会の宣告-----	66

## 民生常任委員会記録

### 1. 会議日時

令和5年3月9日（木） 午前10時 1分 開会  
午後 4時56分 散会

### 1. 場所

301会議室

### 1. 出席委員

委員 長	香川良平	副委員長	松本暁彦	委員	藤浦雅彦
委員	南野直司	委員	森西正	委員	増永和起

### 1. 欠席委員

なし

### 1. 説明のために出席した者

市長 森山一正 副市長 奥村良夫  
生活環境部長 吉田量治  
保健福祉部長 松方和彦 同部理事 荒井陽子  
生活環境部次長兼自治振興課長 丹羽和人  
同部参事兼環境業務課長 安田信吾  
保健福祉部参事兼生活支援課長 木下伸記  
同部参事兼国保年金課長 谷内田 修  
市民課長 森口雅志 文化スポーツ課長 妹尾智行  
産業振興課長 鈴木 誠 農業委員会事務局長 山下 聡  
環境政策課長 菰原知宏 環境センター長 三浦佳明  
保健福祉課長 浅尾耕一郎 高齢介護課長 真鍋伸也  
障害福祉課長 飯野祐介 高齢介護課参事 細井隆昭

### 1. 出席した議会事務局職員

事務局長 橋本英樹 同局書記 米山大輝

### 1. 審査案件

議案第1号 令和5年度摂津市一般会計予算所管分  
議案第9号 令和4年度摂津市一般会計補正予算（第9号）所管分

(午前10時1分 開会)

○香川良平委員長 ただいまから、民生常任委員会を開会します。

理事者から挨拶を受けます。

森山市長。

○森山市長 おはようございます。

本日は、民生常任委員会をお持ちいただき、大変ありがとうございます。

令和5年度の一般会計予算ほか11件について審査を賜ります。何とぞ慎重審査の上、御可決いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

一旦、退席させていただきます。

○香川良平委員長 挨拶が終わりました。

本日の委員会記録署名委員は、松本委員を指名します。

審査の順序につきましては、お手元に配付しています案のとおり行うことに異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○香川良平委員長 異議なしと認め、そのように決定します。

暫時休憩します。

(午前10時2分 休憩)

(午前10時3分 再開)

○香川良平委員長 再開します。

議案第1号所管分及び議案第9号所管分の審査を行います。

本2件について、補足説明を求めます。

吉田生活環境部長。

○吉田生活環境部長 議案第1号令和5年度摂津市一般会計予算のうち、生活環境部に係ります主な事項につきまして、目を追って補足説明をさせていただきます。

なお、環境業務課及び環境センターに係る予算につきましては、機構改革に伴い予算科目の整理を行っております。

まず、歳入でございます。30ページ、款14使用料及び手数料、項1使用料、目1総務使用料はコミュニティプラザや別府コミュニティセンター、文化ホール、体育施設などの使用料でございます。

目3衛生使用料のうち、生活環境部に係るものは斎場使用料及び葬儀会館使用料などでございます。

32ページ、項2手数料、目1総務手数料のうち、生活環境部に係るものは、戸籍手数料、住民票手数料及び印鑑証明手数料などでございます。

目2衛生手数料のうち、生活環境部に係るものは、狂犬病予防注射済票交付手数料、一般廃棄物収集運搬処分手数料及びし尿処理手数料などでございます。

36ページ、款15国庫支出金、項2国庫補助金、目1総務費国庫補助金のうち、戸籍住民基本台帳費補助金は個人番号カード交付事務などに係る補助金でございます。

38ページ、目4商工費国庫補助金はマイナポイント事業費補助金で、マイナポイント受付事務に係る補助金でございます。

40ページ、項3委託金、目1総務費委託金のうち、戸籍住民基本台帳費委託金は中長期在留者に係る住居地届出等事務に係る委託金でございます。

44ページ、款16府支出金、項2府補助金、目1総務費府補助金のうち、権限移譲交付金はNPO法人の設立認証等及び旅券発給事務の権限移譲に係る交付金でございます。

46ページ、目3衛生費府補助金のうち、生活環境部に係るものは、所有者不明動物死体処理交付金、公害対策及び浄化槽の設置等に関する事務に対する権限移譲交付金でございます。

目 4 農林水産業費府補助金は、農業委員会に係る農業委員会交付金及び地域計画策定推進緊急対策事業補助金などでございます。

目 5 商工費府補助金は消費生活相談に係る地方消費者行政活性化交付金などでございます。

4 8 ページ、項 3 委託金、目 1 総務費委託金のうち、戸籍住民基本台帳費委託金は人口動態調査に係る事務委託金でございます。

5 0 ページ、款 1 7 財産収入、項 1 財産運用収入、目 1 財産貸付収入のうち、生活環境部に係るものは摂津市商工会への建物貸付収入でございます。

5 2 ページ、款 1 9 繰入金、項 2 基金繰入金、目 3 環境基金繰入金は環境関連事業に対する環境基金からの繰入金でございます。

目 4 墓地管理基金繰入金は市営墓地の管理経費に充当するために繰り入れるものでございます。

5 4 ページ、款 2 0 諸収入、項 3 貸付金元利収入、目 2 中小企業事業資金融資預託金収入は市内の金融機関に預託しております元金収入でございます。

項 4 雑入、目 2 雑入のうち、生活環境部に係ります主なものは、窓口番号案内システム広告掲載料、文化ホール入場料、摂津音楽祭審査料等、市民農園利用料、南千里丘分室入居者負担金、ペットボトル拠出金などでございます。

続きまして、歳出でございます。

7 6 ページ、款 2 総務費、項 1 総務管理費、目 6 都市交流費は都市及び国際交流に係る経費のほか、多言語相談に係る委託料などでございます。

8 2 ページ、目 1 3 自治振興費は地区振

興委員への報償金、摂津まつり振興会補助金、地域活性化事業補助金などがございます。

8 4 ページ、目 1 4 文化振興費は市民ルームや文化ホールの管理運営に係る指定管理料及び芸能文化祭運営委託料、音楽祭運営委託料などがございます。

目 1 5 コミュニティプラザ費はコミュニティプラザの管理運営に係る指定管理料や外壁等修繕工事費などがございます。

8 6 ページ、目 1 6 コミュニティセンター費は、別府コミュニティセンターの管理運営に係る指定管理料や（仮称）味生コミュニティセンターの基本設計に係る委託料及び建設用地の取得に係る土地購入費などがございます。

9 2 ページ、項 3 戸籍住民基本台帳費、目 1 戸籍住民基本台帳費は戸籍・住民基本台帳事務に係る経費や窓口業務の委託料などがございます。

1 0 0 ページ、項 7 保健体育費、目 1 保健体育総務費はスポーツ推進委員活動事業に係る委員報酬などがございます。

目 2 体育振興費は摂津ふれあいマラソン大会やトップアスリートを招聘するアスリートスポーツ教室開催等に係る委託料及び地区市民体育祭実施に係る補助金などがございます。

目 3 体育施設費は市内体育施設の管理運営に係る指定管理料や市立体育館の空調設備設置工事費などがございます。

1 2 8 ページ、款 4 衛生費、項 1 保健衛生費、目 4 環境衛生費は動物死体処理及び衛生害虫等の駆除に係る委託料などがございます。

目 5 公害対策費は地盤沈下 1 級水準測量及び水質及び大気の測定・分析、自動車騒音の分析・評価等の委託料などござい

ます。

130 ページ、目6 環境政策費は住宅への太陽光発電設備等の設置補助に係る省エネ住宅支援補助金などでございます。

目7 斎場費は斎場及び葬儀会館の管理運営に係る指定管理料などでございます。

目8 墓地管理費は一津屋西墓地ブロック塀の改修費用及び市営墓地3か所の清掃に係る経費などでございます。

132 ページ、項2 清掃費、目1 清掃総務費は作業環境測定委託料や予防接種委託料などでございます。

134 ページ、目2 塵芥処理費はごみ及び再生資源の収集運搬等に係る委託料のほか、一般廃棄物の広域処理に係る運営費負担金などでございます。

目3 し尿処理費はし尿及び浄化槽汚泥の収集運搬及び処理に係る経費などでございます。

136 ページ、目4 環境センター費は土壤汚染調査委託料や環境センターの焼却施設閉鎖に係る工事費などでございます。

款5 農林水産業費、項1 農業費、目1 農業委員会費は農業委員会運営に係る経費で、農業委員会委員報酬などでございます。

138 ページ、目3 農業振興費は農園管理指導委託料、農業振興会補助金、花とみどりの補助金及び農業祭実行委員会補助金などでございます。

142 ページ、款6 商工費、項1 商工費、目2 商工振興費はビジネスサポートセンター業務委託料、企業立地奨励金及びスクラッチカード交付金などでございます。

目3 消費対策費は消費生活相談ルームにおける相談業務及び消費者啓発に係る経費などでございます。

以上、令和5年度摂津市一般会計予算のうち、生活環境部に係ります歳入歳出予算

の補足説明とさせていただきます。

続きまして、議案第9号令和4年度摂津市一般会計補正予算（第9号）のうち、所管分につきまして、補足説明をさせていただきます。

歳入の増額補正でございますが、20 ページ、款18 寄附金、項1 寄附金、目1 寄附金は環境対策や産業振興を用途として寄附されたものでございます。

このほか歳入歳出ともに決算見込みにより減額するものでございます。

以上、令和4年度摂津市一般会計補正予算（第9号）の補足説明とさせていただきます。

○香川良平委員長 次に、松方保健福祉部長。

○松方保健福祉部長 議案第1号、令和5年度摂津市一般会計予算のうち、保健福祉部の生活支援課、障害福祉課、国民年金課所管分につきまして、目を追って、その主なものについて補足説明をさせていただきます。

まず、歳入でございますが、28 ページ、款13 分担金及び負担金、項1 負担金、目1 民生費負担金は、介護給付費負担金でございます。

34 ページからの款15 国庫支出金、項1 国庫負担金、目1 民生費国庫負担金は、国民健康保険基盤安定負担金や、36 ページの生活保護費等負担金、障害者自立支援給付費等負担金などでございます。

同じく36 ページからの項2 国庫補助金、目2 民生費国庫補助金は、生活困窮者就労準備支援事業費等補助金と社会保障・税番号制度システム整備等補助金、38 ページの地域生活支援事業補助金でございます。

40 ページからの項3 委託金、目2 民生

費委託金は、国民年金事務委託金と、４２ページからの中国残留邦人等支援事業委託金でございます。

同じく４２ページからの款１６府支出金、項１府負担金、目１民生費府負担金は、国民健康保険基盤安定負担金や生活保護費負担金、障害者自立支援給付費等負担金などでございます。

４４ページからの項２府補助金、目２民生費府補助金は、老人医療費補助金や、４６ページの地域生活支援事業補助金、重度障害者医療費補助金などでございます。

５４ページからの款２０諸収入、項４雑入、目２雑入につきましては、５８ページの生活保護費に係る返還金や徴収金、重度障害者医療費返還金などでございます。

続きまして、歳出でございますが、１０２ページからの款３民生費、項１社会福祉費、目１社会福祉総務費は、広域連合市町村負担金や国民健康保険特別会計及び後期高齢者医療特別会計の繰出金、生活困窮者自立支援事業に係る経費などでございます。

１０８ページ、目３国民年金総務費及び目４国民年金事務費は、国民年金事務に係る経常経費でございます。

目５重度障害者医療助成費は、重度障害者の医療費に係る助成費用などでございます。

目６障害福祉費は、みきの路に係る運営委託料や各種障害福祉サービスに係る給付費などでございます。

１２２ページ、項３生活保護費、目１生活保護総務費は、生活保護システムに係る委託料など、目２扶助費は、生活保護費などでございます。

以上、保健福祉部の生活支援課、障害福祉課、国保年金課が所管しております令和

５年度摂津市一般会計予算についての補足説明とさせていただきます。

続きまして、議案第９号、令和４年度摂津市一般会計補正予算（第９号）のうち所管分につきまして、補足説明をさせていただきます。

歳出の増額補正は３６ページ、款３民生費、項１社会福祉費、目１社会福祉総務費の国民健康保険特別会計繰出金、目６障害福祉費の更生医療に係る過年度国庫返還金などございます。このほか、歳入歳出ともに決算見込みにより減額するものがございます。

以上、令和４年度摂津市一般会計補正予算（第９号）の補足説明とさせていただきます。

○香川良平委員長 次に、荒井保健福祉部理事。

○荒井保健福祉部理事 議案第１号、令和５年度摂津市一般会計歳入歳出予算のうち、保健福祉部の保健福祉課と高齢介護課が所管しております事項につきまして、目を追って、その主なものについて補足説明をさせていただきます。

まず、歳入でございますが、予算書２８ページ、款１３分担金及び負担金、項１負担金、目１民生費負担金は老人保護施設入所負担金でございます。

３０ページ、款１４使用料及び手数料、項１使用料、目２民生使用料は、地域福祉活動支援センター用地使用料でございます。

３４ページ、款１５国庫支出金、項１国庫負担金、目１民生費国庫負担金は、介護保険低所得者保険料軽減負担金でございます。

３８ページ、項２国庫補助金、目３衛生費国庫補助金は、がん検診推進事業補助金

と風疹対策のための予防接種事業費補助金でございます。

４２ページ、款１６府支出金、項１府負担金、目１民生費府負担金は、民生児童委員協議会負担金や民生委員推薦会負担金、介護保険低所得者保険料軽減負担金でございます。

４４ページ、項２府補助金、目２民生費府補助金は、地域福祉・高齢者福祉交付金や老人クラブ活動等社会活動促進事業補助金などでございます。

４６ページ、目３衛生費府補助金は、予防接種事故救済等対策費補助金や保健事業費補助金、自殺対策強化事業補助金、予防接種事業費補助金でございます。

５４ページ、款２０諸収入、項４雑入、目２雑入は、５８ページの各種検診や予防接種に係る自己負担金、高齢者日常生活支援利用料などでございます。

次に歳出でございますが、１０２ページ、款３民生費、項１社会福祉費、目１社会福祉総務費は、１０４ページの地域福祉活動支援センター総合管理業務委託料や、せっつ高齢者かがやきプラン策定委託料、社会福祉関係団体に対する補助金などでございます。

１０６ページ、目２老人福祉費は、各種高齢者福祉サービスに係る委託料や、シルバー人材センターに対する補助金、１０８ページの高齢者民間賃貸住宅家賃助成費などでございます。

１２４ページ、款４衛生費、項１保健衛生費、目１保健衛生総務費は、保健センター管理委託料、休日小児急病診療所管理委託料、三島救命救急センター負担金や産学官民連携プラットホーム運営負担金などでございます。

目２予防費は、１２６ページの各種検診

や予防接種に係る委託料などがございます。

以上、保健福祉部の保健福祉課と高齢介護課が所管しております令和５年度一般会計歳入歳出予算についての補足説明とさせていただきます。

続きまして、議案第９号、令和４年度摂津市一般会計補正予算（第９号）のうち、保健福祉部の保健福祉課と高齢介護課に係る事項につきまして、補足説明をさせていただきます。

歳出の増額補正は４０ページ、款４衛生費、項１保健衛生費、目２予防費の新型コロナワクチン接種に係る過年度分国庫返還金でございます。このほか、歳入歳出ともに決算見込みにより減額するものがございます。

以上、令和４年度摂津市一般会計補正予算（第９号）の補足説明とさせていただきます。

○香川良平委員長 説明が終わり、質疑に入ります。

南野委員。

○南野直司委員 おはようございます。

それでは予算概要を中心に質問させていただきますので、よろしくお願いいたします。

まず、１点目です。２０ページの国際交流事業でございます。国際交流協会と連携しながら、摂津市にお住まいの外国人の方へ外国語相談業務など、分かりやすい情報提供など新年度の取組についてお聞かせいただきたい。

２番目です。２６ページ、自治活動推進事業についてです。地域コミュニティの活性化を図るための条例、公明党といたしましても代表質問で触れさせていただきましたので、要望とさせていただきます。新



たな条例制定につきましては、摂津市の将来を左右するぐらい大事な取組だと思っております。

摂津市のまちづくりの将来像は、「みんなが育む つながりのまち摂津」でございます。市民の皆さん、そして、行政、事業所、あるいはNPO団体等の皆さんとしっかりとがっちりと手を取り合って摂津市のまちづくり、皆さんで協働で取り組んでいける実効性のある条例制定にさせていただきますよう、よろしくお願いをいたします。

次に、3番目でございます。同じく26ページ、正雀市民ルーム管理事業の修繕料996万5,000円が計上されております。修繕内容についてお聞かせいただきたい。

次に4点目です。28ページ、コミュニティプラザ管理事業のコミュニティプラザ外壁等修繕工事監理委託料、コミュニティプラザ外壁等修繕工事で、大きな予算が組まれております。1回目、この外壁工事の内容について、お聞かせいただきたい。

同じく28ページ、5点目です。市民活動支援事業についてです。市民と民間事業者等による協働促進に向け摂津市商工会と連携した市民公益活動、団体等のイベント情報を掲載するWebサイトを開設されます。具体的な中身について、お聞かせいただきたい。

次に、6番目です。40ページ、スポーツ振興事業です。代表質問で各会派の皆さん、触れられておりました。改めてさせていただきます。新年度も一流のアスリートによるスポーツ教室を開催し、子どもたちにスポーツの楽しさと夢に向かって努力することの大切さを伝えていくということです。新年度の具体的なスケジュール、

回数とか、決まっておりましたら、教えていただきたい。

7点目です。同じく40ページ、体育施設維持管理事業です。新年度におきましては、鳥飼体育館の第1体育室の照明灯をLED化ということで実施していただきます。この節電効果、どのように見込んでおられるのか、お聞かせいただきたい。

8番目、同じく40ページ、温水プール管理事業です。修繕料7,713万2,000円を計上しており、温水プールに太陽光発電設備を設置しますということです。これも効果について、お聞かせいただきたい。例えば、自然災害が発生しライフラインが止まってしまった。電気、ガス等止まってしまったとき、自力で温水プール運営できるぐらいの発電量があるのかどうか、お聞かせいただきたい。

9番目、42ページです。地域福祉計画推進事業で、コミュニティソーシャルワーカー設置委託料1,460万円を計上いただいております。その内容について、お聞かせいただきたい。

同じく42ページ、10番目です。地域福祉活動拠点管理事業で、修繕料498万7,000円を計上していただいております。修繕内容についてお聞かせいただきたい。

次に、11番目、44ページです。生活困窮者自立支援事業、生活困窮者等の自立支援に向けた職業適性検査の受験定員を拡大されます。中身について、お聞かせいただきたい。

12番目、46ページです。条例も出ております。敬老事業について、触れさせていただきます。代表質問でも触れさせていただきました。公明党といたしまして、新年度には敬老祝い金が長寿祝い品へと見

直され、100歳以上は、まだ、祝い金で残っていくということで認識をしております。見直しの中身、内容について、お聞かせいただきたい。

13番目になります。これも代表質問等で触れさせていただきました。ひとり暮らし高齢者等安全対策事業の中の緊急通報装置設置委託料です。代表質問では要望で終わっております。例えば、現在、携帯型緊急通報装置、大阪市が貸与されている分では、携帯電話のように通話ができる機能がオプションをつけられます。摂津市が新年度から導入される緊急通報装置も、その機器と同じような形なのかどうか、お聞かせいただきたい。

14番目、50ページです。ひとり暮らし障害者等安全対策事業、これも緊急通報装置設置委託料でございます。高齢介護課でも携帯型緊急通報装置を導入されますので、障害福祉課でも携帯型緊急通報装置になっていくのか、予算を組んでおられるかどうか、お聞かせいただきたい。

15番目、同じく50ページ、障害福祉計画策定事業でございます。摂津市の障害者の福祉施策の土台ともなる新年度は、摂津市障害者施策に関する長期行動計画第4次の中間見直しが行われます。そして、第7期摂津市障害福祉計画及び第3期摂津市障害児童福祉計画を策定されます。第6期、そして第2期から、どのように、基本的な考え方、施策の行動目標、成果目標などシフトしていくのか、御答弁いただきたい。

16番目、62ページです。健都推進事業です。これも代表質問で触れさせていただきました。健都ヘルスサポーターの取組についてです。昨年の3月から吹田市と共に取組を進めてこられまして、登録者は1,

000名を超えたという御答弁をいただいております。

吹田市と摂津市の皆さんで1,000名と認識をしているんです。新年度も多くの方、僕も登録しています。現在250ポイント、低いですが、登録させていただいて、いろいろ見させてもらっています。多くの方が登録していただくことは、非常に大事だと思います。新年度の目標などを教えていただきたい。

17番目、同じく62ページです。これは要望とさせていただきます。健都イノベーションパーク企業立地推進事業です。これも代表質問で触れさせていただきました。いよいよ国立健康栄養研究所が健都イノベーションパークに移転し、この3月26日には開所式の記念式典が開催されます。

国立健康栄養研究所には、摂津市からも栄養士、保健師が派遣されると認識をしております。まずは、子どもたちの現在も栄養バランスの取れた給食を提供していただいておりますけども、せっくなのでしっかりと連携を取っていただいて、子どもたちの健康、栄養に反映するように、そして、市民の皆さんへしっかりと健康、栄養が反映するように取り組んでいただきたい。中学校も令和8年からセンター方式で給食が始まりますので、どうかよろしくお願いします。

次に18番目、64ページです。救急医療体制整備事業の夜間休日応急診療所負担金、三島救命救急センター負担金を計上していただいております。昨年の7月だったと思います、三島救命救急センターがオープンといいますか、開設されたと思います。

また、この3月25日に高槻島本夜間休

日応急診療所の開所式があります。摂津市としましても、非常に大きなことだと思います。直接市民の方が、その病院へ行かれることは、あんまりないかもしれませんが、周知をしていく、ホームページでも周知していただいておりますけども、新たにオープンされたことを周知していかなあかんと思うんです。その点、お聞かせいただきたい。

19番目、同じく64ページ、がん検診事業です。がん検診の受診率向上の取組につきましては、例えば令和4年度には新たに別府コミュニティセンターにおいて、胃がん、大腸がんの出張型バス検診を実施していただきました。

そして、茨木の病院では乳がん検診、子宮がん検診も実施できるように、一つ一つ努力していただきましたことに高く評価をするところでございます。安威川以南の取組も含めて、新年度のがん検診の受診率向上に向けた取組について、お聞かせいただきたい。

20番目、同じく64ページ、感染症予防事業です。新型コロナワクチンが、この5月8日には5類に移行する方針ということでありました。4月以降の接種についても、厚生労働省が無料での接種を令和6年3月まで継続して、重症化リスクの高い人などは、この5月、9月の年2回接種を行うほか、重症化リスクの高くない人も9月から接種を行うという方針が出されました。これが現実になりますと、新たに補正予算を組まれて実施されていくと思います。例えば医師会の皆さん、関係機関の皆さんとの実施になりますと、連携体制等も含め、御答弁をいただきたい。

21番目、同じく64ページ、まちごとフィットネスヘルシータウン事業です。健

幸マイレージの中身をお聞かせいただきたい。

今までの実績と新年度の目標、健幸マイレージ、私も、携帯電話で登録させていただいて実施しております。新年度の目標について、お聞かせいただきたい。

それから、22番目、温暖化対策事業です。70ページの省エネ住宅支援補助金についてです。住宅への太陽光発電設備や家庭用燃料電池システム等の設置費用の補助です。公明党といたしまして、そして私自身も、以前にも提案させていただき、今回実施していただくということで、高く評価をするところでございます。新年度の具体的な、設置費用の助成の取組について、何台ぐらい見込んでおられるのか等含め、スケジュール等々、お聞かせいただきたい。

23番目、同じく70ページ、葬儀会館管理運営事業の葬儀会館立体駐車場解体工事についてです。1回目に、解体スケジュール等、お聞かせいただきたい。

同じく70ページ、24番です。墓地管理事業の修繕料812万4,000円それから、ブロック塀の修繕に係る委託料、組んでいただいております。中身について、お聞かせいただきたい。

次、25番、72ページになります。ごみ減量推進事業、新たに、この4月から茨木市で摂津市のごみを焼却していただくということで、ごみ分別ガイドブックを全戸配布していただいています。ごみの出し方、市民の方から変わるんやろうというて、分別の方法を教えてほしいと電話があり、これを持っていきますとちゃんと家に届いているんです。本当に詳しく作っていただいているんですけども、何が欲しいか分かりまして、何曜日に何を出したらいいか、冷蔵庫にマグネットでひっつけとく、簡易

版やと思います。

実際、これ分かりやすく、ごみ分別ガイドブック作っていただいています。この簡易版も作っていただいていると認識するんですけども、お聞かせいただきたい。

26番目、ごみ収集処理事業です。広域処理施設負担金、1億7,800万円。それから、広域処理運営費負担金が5億9,800万円で、計上していただいております。この二つが、これから負担金として茨木市へお支払いいただくと思っておるんです。令和4年度の補正予算43ページに減額補正で2億8,083万1,000円が計上されています。その関係で、認識しているのは、協議会のときでもお話いただいていたかもしれませんが、施設を建設され、その分と思うんですけども、お聞かせいただきたい。

広域処理運営費負担金は、市民の方がごみの減量に協力していただいて、ごみの量が減っていくのか、その辺も含めてお聞かせいただきたい。

27番目、74ページの環境センター維持管理事業についてです。この事業の予算の中身を見ておきますと、光熱水費が6,480万3,000円計上されており、環境センター閉鎖工事、炉の閉鎖に1億1,881万9,000円が計上されています。市民目線から見ますと、閉まって解体するのに、これだけの大きい予算がかかってくるんだ、何でかと私も思いました。

茨木市で広域で摂津市のごみ燃やしてもらいますけども、まだ、環境センターは開いたまま、急には引っ越しできひんし、パッカー車は近畿道の下に移動する、職員の方は庁舎内へ引っ越しします。急にはできひんから徐々にやっていくんだから、光熱費もいるんだよ。そして、炉の閉鎖は、

こんだけの予算がかかってくるんですよというところをお知らせいただきたい。

28番目、78ページ中小企業育成事業です。これも代表質問で公明党として触れさせていただいたんです。ビジネスサポートセンターの情報発信として、代表質問で答弁いただいたのは、摂津市のホームページとビジネスサポートセンターのホームページ、リンクしているんですという答弁をいただいていた。

私としては、「産業のまち摂津」というぐらいでありますので、摂津市のホームページのトップページのピックアップのところ、例えば、産業振興という窓口を設けていただいて、そこをクリックすれば、今やったら、組織から産業振興に入って、何回かクリックしないと、ビジネスサポートセンターにたどり着かないんです。ほかに方法があったら教えてほしいんですけども、たどり着かない。

トップページのピックアップに産業振興、何か大きい枠組み摂津市のね。あればそこをクリックすると、摂津優品（せつつすぐれもん）とか、優技（すぐれわざ）の取組であったり、ビジネスサポートセンターの取組であったり、摂津市は産業のまち、こんなことをしているんですよということをホームページを通じて、発信していくことが本当に大事なことやと思うんです。考えについて、お聞かせいただきたい。

最後になります。29番目、80ページ、消費生活相談事業です。新年度は29万7,000円を計上して、特殊詐欺被害の未然防止に向けて、啓発マグネットを配布しますということです。非常に大事な取組だと思いますけども、具体的な中身について、どのようなマグネットなのか、配布対象はどのようにされるのかなど、お聞かせいた

だきたい。

以上です。

○香川良平委員長 それでは、答弁求めます。

丹羽次長。

○丹羽生活環境部次長 それでは、自治振興課に関わりますご質問につきまして、質問番号に沿って御答弁させていただきます。

質問番号1番でございます。予算概要20ページ、国際交流事業に関連して、外国人市民の方への取組についてお答えさせていただきます。

現在、在留外国人の方の人数は、令和5年2月2日現在1,687人となっております。

5年前の平成30年3月31日は1,293人と比べますと、394人増加しております。外国人市民の方へ対する取組といたしましては、令和4年度から外国人市民相談に関する業務を国際交流協会に委託して実施をしているところでございます。令和5年2月現在で20件の相談を受けていただいております。

また、人事課と連携させていただきまして、令和3年3月に策定いたしました、外国人市民への分かりやすい情報提供ガイドラインを参考に、職員研修も継続して実施しているところでございます。

今後も国際交流協会と協働しながら相談内容等からも外国人市民の方のニーズを分析し、取組の充実を目指していきたいと思っております。

続きまして、質問番号3番でございます。予算概要26ページ、正雀市民ルーム管理事業に関連しての修繕工事等の内容についてお答えさせていただきます。

予算額996万5,000円のうち30

万円につきましては、例年どおり緊急修繕に備えた予算となっております。残りの966万5,000円については、正雀市民ルームの空調設備の修繕を考えております。本施設の空調設備につきましては、設置から27年が経過し、老朽化が進んでおります。既に故障のため、利用者の方にご迷惑かけることもございました。今回は過去に故障の発生している部屋を優先し、具体的には第1会議室、和室、大会議室の空調設備の修繕を行っていくものでございます。

続きまして、質問番号4番、予算概要28ページ、コミュニティプラザの工事の内容についてのご質問にお答えさせていただきます。工事の内容といたしましては、大きく2点ございます。

1点目は、外壁目地シーリングの打ち替え。もう1点、2点目が外壁撥水剤の塗り替えでございます。

1点目の外壁目地シーリング工事につきましては、建物の外側ボード間のつなぎ目や外壁とサッシの隙間など、動きの多い目地などは隙間に高度の防水性、機密性を確保することを目的にした工事でございます。

コミュニティプラザは開設後13年になります。シーリング剤も耐用年数は10年程度となっており、太陽の紫外線の影響を受けて、ひび割れ、肉やせ、剥離などの劣化が確認されたために、工事を実施させていただきます。

2点目の外壁撥水剤塗り替えにつきましても、点検の結果、劣化している箇所が認められたため、今回工事を行うものでございます。いずれの工事につきましても、足場を組む必要がございます。その経費面、コミュニティプラザの利用者への影響も

考慮し、今回併せて工事を実施することとしております。

続きまして、質問番号5番でございます。予算概要28ページ、市民活動支援事業に関連して、市民活動情報共有サイトの内容について、お答えさせていただきます。

市民公益活動団体の活性化を図ることを目的に市内イベントの情報を共有するシステムを構築し、協働のネットワークづくりを支援してまいります。

具体的には、市民公益活動団体の活動を分かりやすく情報提供をし、市民の方々が市民公益活動に参加する機会を増やしてまいります。

さらに、摂津市商工会と連携し、企業と市民公益活動との協働を創出することも視野に入れて構築してまいりたいと考えております。

以上でございます。

○香川良平委員長 次に答弁を求めます。

妹尾課長。

○妹尾文化スポーツ課長 アスリートスポーツ教室のご質問にお答えいたします。

このアスリートスポーツ教室につきましては、令和5年度は陸上競技の選手をお招きして、走り方教室を実施する予定としております。走るという動作は、あらゆるスポーツにおいて、基礎となるものでございますので、陸上競技をしている方だけでなく、幅広い方々に関心を持っていただけるものと期待をしております。

具体的な時期ですとか、講師の候補については、現在、調整をしているところでございます。

続きまして、照明器具借上料についてでございます。こちらは、鳥飼体育館の第一体育室の照明を現在の水銀灯からLEDに更新するものでございます。この効果と

いたしましては、まず、電気代の試算でございますけれども、年間で約90万円ほど削減できると考えております。

これは、当然ながらCO<sub>2</sub>削減にも寄与するものでございますけれども、そのほかにも、現在の水銀灯と比べてLEDは長寿命でございますので、これまで水銀灯が切れた際には、ローリングタワーを組んで交換していた費用も削減されるなど、様々な効果が見込まれます。

それから、温水プールの屋上防水と、あと太陽光パネルの件でございます。こちらは温水プールの屋上防水の劣化が進んでおりまして、こちらは、修繕するのに合わせまして、太陽光パネルを設置するものでございます。

この太陽光パネルの性能、効果でございますけれども、年間で、性能といたしましては時間当たり10キロワットアワー程度の発電性能のものを予定しております。

こちらは、年間で約1万2,600キロワットほど発電が見込まれておりまして、こちらCO<sub>2</sub>換算いたしますと、削減が4.4トン程度と考えております。

災害時ということでございますけれども、この温水プールは、災害時の避難所にはなっていないので、蓄電池等は備えてはおらないんですけれども、発電をしたものをそのまま施設の電力を賄えるということで、考えております。

以上でございます。

○香川良平委員長 浅尾課長。

○浅尾保健福祉課長 それでは、保健福祉課にかかりますご質問に答弁をさせていただきます。

9番目のご質問でございますけれども、コミュニティソーシャルワーカー設置委託料の内容についてというお問い合わせでござ

いました。この委託料につきましては、これまで社会福祉協議会補助事業の中で運用してきたものを、市との連携の強化を図ると、この意味合いから委託事業とし、併せて地域福祉計画推進事業として外出したものでございます。

内容につきましては、コミュニティソーシャルワーカー常勤職員1名、非常勤職員2名の配置に係る人件費が主な内容となっております。

10番目のご質問でございます。地域福祉活動拠点管理事業の修繕料の内容との問いでございました。この内容につきましては、さわやか広場鳥飼及びあいあいホール別府について、老朽化に伴い改修工事を実施する予定といたしております。

さわやか広場鳥飼におきましては、玄関ポーチ及び外壁塗装を実施いたします。また、あいあいホール別府におきましては、安全対策の視点も踏まえて、ブロック塀の撤去を行い、フェンスの設置を行う予定といたしております。

いずれにつきましても、資産活用課の優先度判定、助言のもと、改修を行うものといたしております。

○香川良平委員長 浅尾課長。

16番、健都ヘルスサポーター。

○浅尾保健福祉課長 16番の健都ヘルスサポーターの問いでございます。

ご質問にもございました、昨年3月に始まりました、健都ヘルスサポーター制度は、健康づくりに関する企業や新製品、新技術の開発を実現するため、サポーターが試作品等を利用したり、それに対する意見を提案したりすることができるものでございます。

令和4年度につきましては、実証事業を4回実施し、会員数も現状として1,00

0人を上回っている状況でございまして、次年度につきましても引き続き実証事業の実施、イベントの実施などを通じまして、少なくとも今年度と同数程度のサポーター獲得につなげてまいりたいと考えているところでございます。

それから、18番目のご質問でございます。高槻島本夜間休日応急診療所の移転の周知の問いでございました。この夜間休日応急診療所につきましては、令和5年4月1日より、これまでの三島救急救命センターからJR高槻駅前の八丁西町へと移転をいたします。

市民周知につきましては、広報せつつや市ホームページに掲載するとともに、市役所庁舎及び保健センターにポスターの掲示を行っているところでございます。

移転に当たりまして、3月27日から3月31日までの5日間につきましては、休診となりますことから、ご注意いただくよう、併せて周知を行っているところでございます。

それから、19番目のご質問でございます。がん検診の問いでございました。ご質問にもございましたとおり、出張型のがん検診につきましては、今年度は既存の2か所に加えまして、受診率向上が見込まれる地域において、胃がん、大腸がんのバス検診を実施し、新たに45人が受検をされました。次年度においても引き続きバス検診の実施に取り組んでまいります。

また、特定健診等との同時実施も今年度がん検診、特定健診の同時実施できる機関の選定ですとか、市民にとって混乱のない受付方法など、課題を明確にし、関係各課、また関係機関とも協議を重ねてまいりましたが、今後も引き続き実施に向けた検討を継続してまいりたいと考えているとこ

ろでございます。

それから、20番目のご質問でございます。新型コロナワクチンのお問いでございました。ご紹介のとおり、令和5年4月1日以降につきましても、新型コロナワクチン接種を実施する方針が国から示されておりまして、対象者、実施時期、実施方法などの具体的な内容も含めて、令和5年3月上旬に決定するとしておりました。このことから、タイミングとして当初予算への計上できていない状況にはなっておりますけれども、先日、3月7日に国より令和5年度についても正式に接種の実施が決定されたところでございまして、令和5年度の予算措置について、現在、財政部局と調整を行っておるところでございます。

実施することにつきましては、これまで同様に医師会、また、市内医療機関のご協力のもと接種を進めていきたいと考えておりまして、引き続き医師会との必要な情報提供、綿密な連携を図りながら取り組んでまいりたいと考えているところでございます。

21番目のご質問でございます。健幸マイレージの問いでございました。健幸マイレージの登録者につきましては、令和4年度当初に約3,000名が登録をされてございました。

今年度には、ポイント付与事業の追加見直しを行い、事業参加への啓発を行うとともに、登録のみでデータ更新のない方に継続への勧奨はがきの送付を行いました。

新年度のお問いでございますけれども、登録者数として令和3年度には450人増ということで結果も出ておりましたけれども、一方で継続されるかどうか、こういった視点も大事であるというふうには考えております。

新年度の取組としては、さらにポイント付与事業の追加検討、事業参加への啓発を行うほか、新規加入や継続支援につながる促進策についても検討してまいりたいと考えているところでございます。

以上でございます。

○香川良平委員長 木下部参事。

○木下保健福祉部参事

質問番号の11番、職業適性検査の実施についてお答えいたします。

生活困窮や生活保護の支援を行う中では、経済的な安定が重要であることから、必要状況に応じまして、就労支援を行ってきております。

支援に当たりましては、対象者の方のこれまでの職歴などのほかに、得意なこと、苦手なことなどを勘案した求職活動とすることが重要であるため、職業適性検査も活用してまいりました。

これまでは、専門機関に依頼して実施してきておりましたけれども、本市での割当てが年間3件程度とされておりましたために、多くの方に受検していただくことが困難でありました。

令和5年度におきましては、生活支援課の就労支援員が検査を実施いたしまして、その結果のデータを検査機関に送りまして、電算処理をしていただいて、判定をしていくということを考えております。

検査用紙などの消耗品と電算処理にかかります手数料の予算を今回計上させていただくものでございます。

これによりまして、当初予算では15件の増ということで考えているところでございます。

以上でございます。

○香川良平委員長 細井参事。

○細井高齢介護課参事 高齢介護課に係



る2点のご質問でございます。

まず12番目、敬老金から長寿祝品についてでございます。敬老事業は長寿の節目を迎えた高齢者を祝福するとともに、高齢者の福祉を増進することを目的にしており、これまで敬老金につきましては、77歳8,000円、88歳1万5,000円、99歳3万円、100歳以上の方に5万円を現金支給してまいりました。

また、長寿祝品につきましては、90歳及び100歳を迎えられる方、男女それぞれの市内最高齢の方に記念品を贈呈してきたものでございます。

今回の見直しにつきましては、長寿を祝うという制度の趣旨をそのままに、これまでの敬老金制度と長寿訪問事業を統合し、対象者及び贈呈手法の再構築により、88歳、99歳及び100歳以上の方に長寿を祝福する上で、記念として形に残る祝品とさせていただくものでございます。

これにより、敬老金における77歳につきましては、男女共に平均年齢が80歳を超えているという現状を踏まえて廃止、祝金につきましても88歳を祝品の対象としたことで、90歳につきましても対象外とさせていただいたものでございます。

内容につきましては、88歳、99歳の方に贈呈する祝い品は、摂津優品（すぐれもん）など、摂津市に関連するものをできる限り選定したいと考えており、88歳は7,000円相当、99歳は1万円相当の祝品を選定する予定としております。

100歳以上の方につきましては、100歳到達以降は毎年贈呈される点、及び日常生活の状況がそれぞれ異なる点というのを考慮いたしまして、幅広い分野からお選びいただける5万円相当のカタログギフトを予定しております。

続きまして13番目、緊急通報装置についてでございます。大阪市の緊急通報システム事業におきまして、自己負担によりご家族との通話などが可能なオプション機能が設定されていることは承知しております。本市での新たな携帯型機器の導入につきましては、現時点ではご家族やご友人等との通話利用は予定していないものの、特殊詐欺被害防止の観点から、固定電話からの切替えについて、新制度の運用を確認しつつ、先進自治体の状況も確認しながら、効果的な取組につなげていけるよう研究してまいりたいと考えております。

以上でございます。

○香川良平委員長 飯野課長。

○飯野障害福祉課長 それでは、障害福祉課に関わります2点のご質問にお答えいたします。

まず、質問番号14、緊急通報装置に関するご質問でございます。障害福祉課において実施しております、緊急通報装置の設置事業につきましては、ひとり暮らしや家族の介護を常時受けることのできない重度身体障害者及び知的障害者を対象としたサービスでございますが、ひとり暮らしの高齢者に対するものと同じ摂津市緊急通報装置設置事業運営要綱により運営しております。

障害者につきましても、高齢者同様にご利用いただけるよう、携帯型緊急通報装置分として、20人分の予算を計上しております。

続きまして、質問15、障害福祉計画等の策定に関するご質問でございます。第7期障害福祉計画及び第3期障害児福祉計画に盛り込む施策や目標につきましては、現行の計画の進捗状況も検証しながら検討していくことになります。

現行の計画を策定いたしました3年前の流れを参考にいたしますと、まず5月頃に国から通知される障害福祉サービス等及び障害児通所支援等の円滑な実施を確保するための基本的な指針により大きな方向性が定められます。

その後、大阪府のヒアリングを経て10月頃に大阪府の基本的な考え方が示され、本市の施策や目標を詰めていくことになります。その間に障害者へのアンケート及び障害福祉サービス事業所や当事者団体のアンケートやヒアリングを行い、障害者の現状、ニーズ、ご意見を把握するとともに、施策立案の参考にしたいと考えております。

また、障害者施策推進協議会及び障害者地域自立支援協議会を5回程度開催し、様々な見地からご意見を頂きながら、議論を深めてまいりたいと考えております。

以上でございます。

○香川良平委員長 菰原課長。

○菰原環境生活課長 それでは、環境生活課に関わります22番目の省エネ住宅支援補助金に関するご質問にお答えいたします。

この補助制度は、温室効果ガスが市内排出量全体の約2割を占める家庭部門での削減を図るため、市民向けに太陽光発電システム、家庭用蓄電システム、家庭用燃料電池システムの導入に際しての補助を行うものでございます。

補助額はそれぞれ最大の補助額として、太陽光発電システムについては10万円、家庭用蓄電システムについては5万円、家庭用燃料電池システムについては5万円とし、令和5年4月1日以降に対象システムを設置、または購入した方を対象に総額50世帯分を見込み予算計上している次

第でございます。

以上でございます。

○香川良平委員長 森口課長。

○森口市民課長 それでは、市民課に関わります二つのご質問にお答えさせていただきます。

まず、質問番号23番、立体駐車場の解体スケジュールでございます。令和5年度の1年間で実施設計と解体工事を実施する予定としております。まずは、5月から6月にかけて、実施設計の入札執行、契約締結を行い、上半期中には実施設計を終えて、その後下半期の早い段階で解体工事の入札を行いたいと考えております。

全体として、スケジュールにそこまで余裕があるわけではございませんので、入札業務を担当する財政課と綿密に連携しながら、スムーズな事務執行を図れるように取り組んでいきたいと考えております。

今回は、何かを建てるわけではなく、解体することがメインとなるため、工期だけに限れば3か月程度あれば十分実施が可能となります。

続きまして、質問番号24番、一津屋西墓地のブロック塀についてでございます。まず、修繕料が812万4,000円ございますが、そのうちの807万4,000円がブロック塀の修繕にかかる費用となります。設計費と管理費は、それぞれそれに付随するものとなります。

今年度、改めて市営墓地のブロック塀を点検したところ、一津屋西墓地の市道に面したブロック塀が高さ制限を超過していることが判明いたしました。ブロック自体は10段積みで、高さ2メートルの制限内ではありますが、市道が坂道となっておりまして、基礎部分も含めると最大2.8メートルほどになります。

大阪北部地震前の平成２２年度に老朽化に伴うブロック塀全面改修工事を実施しており、その当時の写真を見る限り、ブロック内に鉄筋が入っていることは確認をしております。今すぐ倒壊する危険性はございませんが、高さ制限を超えているため、令和５年度当初予算に計上した次第であります。

以上でございます。

○香川良平委員長 安田部参事。

○安田生活環境部参事 それでは、環境業務課３点のご質問のうち質問番号２５番、２６番、私からお答えさせていただきます。

まず質問番号２５番、ごみ収集処理事業のごみ分別ガイドブックの簡易版の作成についてでございます。今回のごみ分別変更等に伴いまして、分別する品目や収集日程などを記載した保存版のごみ分別ガイドブックを作成させていただきまして、１月末に全戸配布するとともに、ホームページにもアップさせていただいたところでございます。

お問いの簡易版についてでございますが、現在作成段階で年度内に完成を予定としております。

配布につきましては、保存版を全戸配布させていただいていますことから、完成後、公共施設などに置かせていただくとともに、ホームページなどにもアップし、ご家庭からもプリントアウトできるように行ってまいりたいと考えております。

続きまして、質問番号２６番、ごみ収集処理事業についてのお問いでございます。

広域処理施設負担金及び広域処理運営費負担金についてでございますが、今回、予算計上させていただいております負担金については、茨木市の環境衛生センターの長寿命化整備にかかる費用に要する経

費である広域処理施設負担金と、令和５年度からのごみの焼却業務であります、廃棄物の処分に要する経費である、広域処理運営費負担金の二つの負担金となっております。

１点目の広域処理施設負担金の令和４年度の減額補正との関係でございますが、茨木市の長寿命化整備工事が、令和２年度から令和４年度の予定で行われておりまして、本来、令和４年度内に完成する予定でございましたが、一部工期が延長となったことで、令和４年度分を減額し、令和５年度工事分を新たに計上させていただいたものでございます。そのため、令和５年度を持って施設負担金は終了となる予定でございます。

次に、広域処理運営費負担金でございますが、こちらは今後の焼却に要する費用で負担の算定に当たって均等割３３％、ごみ量割を６７％としております。そのため、茨木市と本市のごみ量により負担金の増減が生じる仕組みとなっております。

いわゆる今後、ごみ量を減らしていくことで、負担金の抑制につながってくると考えております。

以上でございます。

○香川良平委員長 三浦環境センター長。

○三浦環境センター長 それでは、質問番号２７番、環境センター維持管理事業にかかる光熱水費のご質問にお答えいたします。

光熱水費でございますが、令和５年３月末まで受け入れたごみの焼却及び万が一広域処理が遅れた場合、一定期間ごみ焼却を継続するための光熱水費として約３、４８０万円を計上しているほか、焼却業務終了後にきましても、環境センター事務所棟をごみ収集拠点として引き続き利用する

ため、必要となる光熱水費、約3,000万円を計上したものでございます。

また、焼却施設の閉鎖工事の内容でございますが、ごみピットや灰ピット、排水処理汚水槽の洗浄清掃、焼却炉内やバグフィルター内の灰の清掃やフィルターの撤去、煙道、煙突の閉止など、本体工事で約1億400万円、残った薬品や閉鎖工事で排出された廃棄物の処分に約1,000万円、その他、廃棄物の運搬等に約500万円を計上しております。

以上でございます。

○香川良平委員長 鈴木課長。

○鈴木産業振興課長 それでは、産業振興課に係りますご質問にお答えさせていただきます。

まず、質問番号28番の産業振興に係りますホームページでの情報発信についてのご質問にお答えさせていただきます。

市のホームページには、膨大な量の情報が掲載されておりますため、情報をうまく伝えることができていないことは、課題と捉えており、分かりやすいホームページとなるよう工夫をしながら、ページの更新を行っております。

委員からご提案いただいたとおり、トップページから直接産業振興の情報に行くことができれば、情報周知力も格段に向上いたしますので、ページを管理しております広報課と調整を図りたいと考えおります。

続きまして、質問番号29番、消費生活相談事業におけるマグネットシートの配布に係る具体的内容について、ご説明いたします。

このマグネットシートですけれども、サイズの横が11センチ、縦が6.5センチと、カードサイズの一回り大きいぐら

いのサイズを考えております。こちらを2,000個作成させていただきまして、そのうち1,200個はひとり暮らし登録をされている高齢者に民生委員からお配りいただこうと考えております。

残りの800個につきましては、消費者安全確保地域協議会の構成員から、イベントや窓口等で今まで啓発できていない層に配布をしていただくようなことを考えております。

以上でございます。

○香川良平委員長 答弁終わりました。2回目お願いいたします。

南野委員。

○南野直司委員 御答弁ありがとうございます。

1点目の国際交流協会との連携で外国人の方への優しい取組について、次長から御答弁をいただきました。職員の皆さん向けの外国人市民の方への分かりやすい情報提供ガイドラインがございます。これを基にしっかりと分かりやすい取組をしていただきたい。

例えば、封筒で案内を送る場合に漢字にルビを打っていただく。あるいは、庁舎のサイン、例えば市民課、国民年金課のところのサインにもルビをふっていただく等々です。

そして、自然災害の発生時への対応、いろいろ防災危機管理課でホームページにアップしていただいておりますけれども、先ほど言いました、分かりやすいごみの出し方等の、ルビのふり方、そういった角度で全ての面において分かりやすい配慮を新年度もしていただきますよう、よろしく願いいたします。要望としておきます。

3番目、正雀市民ルーム管理事業の修繕料について、空調設備の修繕をしていく、

御答弁いただきました。分かりました、ありがとうございます。

次に、4番目、コミュニティプラザの外壁修繕です。大変大きな足場も組んで工事ということです。コミュニティプラザを利用しながらの作業になってくると思います。その辺り、利用者への配慮等含め、2回目御答弁いただきたい。

5番目の市民活動支援の中での市民公益活動団体等のイベント情報を掲載するウェブサイトの具体的な中身について、御答弁をいただきました。これも、摂津市のホームページから分かりやすくクリックできる形に持って行っていただきたい。大事なことだと思いますので、よろしくお願いします。要望としておきます。

6番目、スポーツ振興事業です。トップアスリート招聘、子どもたちを対象としたスポーツ教室で陸上を考えていると課長から御答弁いただきました。

非常に毎回、アスリートの方来ていただいて、子どもたちも本当に楽しそうに教室に参加されている姿、本当に素晴らしいと思います。どうか新年度も、多くの子どもたちが参加できるように周知のほう、よろしくお願いします。要望とさせていただきます。

7番目、鳥飼体育館のLED化の効果です。年間90万円の効果があると課長から御答弁いただきました。分かりました。体育施設維持管理事業で、鳥飼体育館には空調設備、設置していただきました。皆さん喜んでいただいております。新たに、新年度、熱中症対策として、正雀及び味生体育館にエアコンを設置していただきます。この使用料について、夏季の期間だけプラスされるのか等含め、2回目でお聞かせいただきたい。

8番目、温水プールの太陽光発電設備について、御答弁いただきました。年間で1万2,600ワット、発電するということで、災害時のことは考えてないということでありました。

温水プールは、摂津市公共施設等総合管理計画の中でも、築42年も経っている。例えば、市民目線で、温水プールと市営三島住宅の間に空地があるわけで、そんな広くないですけど、そこに建て替えたほうが年間の修繕料が削減されていくんじゃないかと考えてしまうんです。この温水プールというのが第2種中高層住宅専用地域の制限を受けて、大阪府の許可がないと建て替えとかできないという認識はしているんです。建て替えのニーズが、温水プールはすごく高いから、なくなってしまうのは大変なことになってしまいます。これだけの予算、今回、新年度つけて、太陽光発電設置される予定ですから、建て替えなんかの考えなんかあったのかどうか、お聞かせいただきたい。

9番目、地域福祉計画推進事業、コミュニティソーシャルワーカーの設置、分かりました。ありがとうございます。

10番目の地域福祉活動拠点管理事業の中の修繕料、さわか広場鳥飼と、別府のあいあいホール、それを修繕するということで分かりました。ありがとうございます。

11番目、生活困窮者等の自立支援に向けた職業適正検査の受検定員の拡大について、課長から御答弁いただきまして、分かりました。

もう一つ、同じ事業の中で、初めてだと思えますけども、生活困窮者や生活保護受給者等を対象に専門の弁護士、いわゆる法律相談を実施していく取組を初めてされ

と思います。自治振興課でされている弁護士相談であります、30分相談だけで、次は関係機関にご相談してくださいとなります。例えば最後まで、相談していただけるかどうかです。最後の解決まで、見ていただけるのかどうか、その辺、お聞かせいただきたい。

12番目、敬老事業の敬老祝い金から長寿祝い品へとの見直しの中身について、詳しく御答弁をいただきました。ありがとうございます。

敬老祝い金につきましては、昔は民生児童委員が手渡しで、非常に摂津市に引っ越ししてこられた高齢者の方が、何てすばらしい制度が摂津市にあるんだということで、感動されていたお話がありました。お金を扱うのがちょっとということで、振り込みになったわけであります。

その中で、今回、カタログのギフトを考えているんだということであります。私自身はやっぱりこの手渡しの魅力というのが、何よりも、地域コミュニティにとって大事なことで、これを郵送で、考えておられることは、あれですけども、その辺、どういうふうに考えておられるのか、手渡しなのか郵送なのかとか、御答弁をいただきたい。

13番目の緊急通報装置につきましては、今のところはオプションで、そのようなことは考えてないんだということあります。やはり特殊詐欺による、振込詐欺等に遭わないためにも、固定電話があるから振込詐欺に遭ってしまうということがあります。どうかなくすと言うたらあれですけども、通話もできるというオプションがあれば、シフトされる方もたくさん出てくると思います。

それと、災害時における要援護者の方へ

の支援体制にも何か役立てていきたいなど、将来的には、どうかよろしく願います。要望としておきます。

14番目、障害福祉課の緊急通報装置について、課長から御答弁いただきました。ニーズに対して、また予算組んでいただいていると思います。どうかニーズに対応できるよう、今までの固定電話もあると思いますけども、どうかよろしく願います。

15番目、地域福祉計画策定の方向性について、御答弁をいただきました。

摂津市における障害福祉の土台となる、福祉計画でありますので、どうかよろしく願います。誰もが、その人らしく、安心して暮らせる自立支援と共生のまちづくりに向けて、どうかよろしく願います。要望としておきます。

16番目、健都推進事業の健都ヘルスサポーターの取組について、課長から御答弁をいただいたわけです。

健都におきましては、この取組と併せて、秋フェスタ、また明和池で実施していただけますけども、多くの方に発信できるよう、安威川以南の方も、鳥飼の方も含めて、多くの方が、こういうイベントとかに参加できるようにしっかりと周知をしていただきますよう、よろしく願います。要望としておきます。

18番目です。高槻島本夜間休日応急診療所、三島救急救命センターの周知について、よろしく願います。市民の方、知っていただくことは非常に大事なことでと思います。よろしく願います。要望としておきます。

19番目、がん検診につきましては、新年度の取組、受診率の向上に向けた取組ですね、御答弁をいただきました。胃がん検診

と大腸がん検診、コミセンでしていただいたということです。別府コミュニティセンターは入る間口が、道路が狭いので大きい検診車は入らないと思います。何か可能性を肺がん検診等、実施できるようによろしくお願いします。

あとは国保年金課と協力、連携取っていただいて、セット健診が身近でできるように、よろしくお願いします。そして、将来ですけれども、味生のコミュニティセンターが完成した折には、そういう検診車が入れるように入り口は広くとっていただいて、身近で健康診断ができるよう、すごく大事なことだと思いますので、よろしくお願いします。要望としておきます。

20番目、コロナワクチン無料接種について、御答弁をいただきました。医師会の皆さん、関係機関の皆さんとしっかり連携を取っていただいて、スムーズに進めていただきますよう、よろしくお願いします、これも要望としておきます。

21番目、まちごとフィットネスヘルシータウン事業の健幸マイレージです。私も何回かウォーキング、健歩会の皆さんと一緒に行かせていただきました。大変すばらしい取組だと思います。あっちこっちで、歴史に触れる場面がございまして、健歩会の皆さん、一生懸命ご説明していただけるんです。流れの馬場跡、あるいは弥栄の樟であったり、通って、説明していただくんです。大体20名ぐらいでショートコースとかロングコースを歩いていくわけでありまして。そんな折、声が聞こえない場合もあったりして、何か工夫できないかなと思っていました。そのプレートにQRコードをつけておいて、スマートフォンで読めば、歴史が分かるみたいな、そういった工夫とか、ウォーキングが始まる前にプリントで、

そのコースの歴史なんかをまとめておいていただいて、お渡しするとか、何か工夫をしていただければなと思います。この点、考えについてお聞かせいただきたい。

22番目、住宅への太陽光発電設備や家庭用燃料電池システム等の設置費用を補助しますということです。課長から補助の内容を詳しく御答弁頂きました。分かりました。ニーズに対応していただき、今後、拡大も視野に入れて、スムーズな補助の運営に取り組んでいただきますよう、要望としておきますので、よろしくお願いします。

23番目、葬儀会館立体駐車場解体工事のスケジュール等について課長から御答弁頂きました。近隣に別府小学校とべふこども園がございます。もちろんその辺、考えていただいて、配慮はしていただけたと思いますけれども、どうかよろしくお願いします。要望としておきます。

24番目の一津屋西墓地のブロック塀、800万円がブロック塀の修繕料で、真ん中の市の認定道路、細い道路沿いにもブロック塀があったり、ダイキンの周辺にもブロック塀があったと思います。そういった修繕料の金額の財源、その他に829万8,000円、計上されています。管理費で、この修繕されるのかどうか、一般財源も入ってくるのか、その辺、お聞かせいただきたい。よろしくお願いします。

25番目、ごみ減量推進事業です。簡易版の分別の仕方、ダウンロードなどして、今、作っていますということで課長から御答弁頂きました。分かりました。丁寧に作っていただいてありがとうございます。

26番目、広域処理施設負担金につきまして、まずは御答弁頂きました。分かりました。ありがとうございます。広域処理の中の運営費負担金については、ごみ量減り

ますと、負担金、抑制につながるということで、はい、分かりました。ありがとうございます。

27番目、環境センター維持管理事業の光熱水費、そして、閉鎖工事について、御答弁をいただきました。分かりました。ありがとうございます。大変な工事だと思いますけども、どうかよろしく願いをいたします。残ったごみも燃やしていくことで、光熱水費も要ることで分かりました。ありがとうございます。

28番目、中小企業育成事業のビジネスサポートセンターや摂津ブランド、優品（すぐれもん）、あるいは優技（すぐれわざ）の発信、どうかよろしく願いします。

私、3階にいますときに、市民の方が3階に来られまして、「4階に行ってるけど産業振興課がどこにあるか、分からへんかった」と降りてこられたんです。一緒に市民の方と4階に上がりますと、人事課の壁といいますか、パーティションがあります。そこには産業振興課、丁寧に書いていただいていますけども、他市から、例えば、摂津市に議員視察に来られたときに議長をさせてもらったときに、何を話しするかといいますと、摂津市は14.87平方キロメートルで、コンパクトなまちです。鉄道がたくさん走って、夜の人口より昼間の人口が上回る、市内には4,000の事業所があって、産業のまちですと胸を張って言うわけであります。例えば、エレベーターで4階に上がったときに、ぱっとあるのは選挙管理委員会が、そこに、もし可能やったら産業振興課をどかんと置いていただいて、「セッピィ」のイメージのキャラクターをどんと置いて、摂津市は産業振興にこれだけ取り組んでいるだという、顔やと思うんです。

1階の市役所入ったところに、ようやく左側にすぐれもんの品物を置いていただきました。あれ、もともと本館と新館の間の通路にあった。総務部の方と運んだ記憶があるんです。何か無理やりみたいな、ガラガラガラと運んで、あそこに持っていったんです。今は来庁された方が見ていただいています。そういうところを僕はしっかりと、観点の話をしていますけども、やることが大事やと思うんです。だからホームページでも何回もクリックするんじゃないくて、トップページに産業振興課の窓口をつくって、誰もが入れるようにしておかないと、すごく大事やと思うんです。

選挙管理委員会、奥に引っ込んだらよろしいやんと、そう言うてるわけじゃないんです。その横に環境政策課があるという、にぎわっていると、4階に多くの方が融資のことで相談来ていただいているとかね、この物価高騰対策の、真剣に相談来ていただいている。そういう活気のある、何か4階にと決めつけていますけども、1階に持っていてもいいと思うぐらいの気持ちであります。どうか、よろしく願いします。

最後、29番目、啓発マグネット御答弁いただきました。カードサイズのマグネットを作って、民生委員に1,200個、おひとり暮らしの、これも大事なことやと思います。すばらしいことやと思います。どうかよろしく願いします。

一つ忘れていまして、35ページ、スポーツ推進委員報酬の108万9,000円の減額、地区市民体育祭実施補助金の632万3,000円減額の中身について、お聞かせいただきたい。

以上で、2回目終わります。

○香川良平委員長 それでは、答弁を求め



ます。

丹羽次長。

○丹羽生活環境部次長 それでは、質問番号4番、コミュニティプラザ外壁等補修工事の期間中の市民への影響等についてのご質問にお答えさせていただきます。

工事の期間につきましては、令和5年7月から令和6年2月頃まで予定をしているところでございます。この工事期間中、貸館ができなくなるというような影響は今のところ、ないというふうに考えてございます。ただ、共用部分の学習スペースでありますとか、そこら辺には一部の行事を開催されるときにご迷惑をかけることがあるかもしれませんが、主催者と打合せをさせていただいて、スムーズな貸館ができるように努めてまいりたいと思っております。

また、一定の期間、足場を組む必要があることから、現在のコミュニティプラザの駐輪場が敷地内の違う場所に移動したりということでご迷惑をかけるところはあるかというふうに思っているところでございます。

いずれにいたしましても、工事に際しましては安全を第一に確保しながら、進めていくということで考えておりますので、よろしくお願いしたいと思います。

以上でございます。

○香川良平委員長 妹尾課長。

○妹尾文化スポーツ課長 それでは、質問が7番、体育館空調の使用料についてのご質問にお答えいたします。この空調機の使用料につきましては、令和3年第4回定例会でご可決を頂きました摂津市立体育館条例に沿って、全ての体育館の第一体育室で1時間当たり、半面で250円、全面で500円と設定をしてございます。また、

6月1日から9月30日までの夏の期間につきましては、摂津市立体育館条例施行規則の第1条の2におきまして、全ての利用について冷房を稼働させることとしてございます。

続きまして、質問の8番の温水プールの建て替えの検討ということでございますが、温水プール、確かに開業から長い年月を経ておりますが、これまでも、水質や水温を適正に保つためのポンプですとか、熱交換器といった機材の修繕、また、利用者のサービス向上の観点から空調機の更新やトイレの洋式化といったメンテナンスに取り組んでまいりました。

施設所管課といたしましては、館内の快適な環境整備をはじめ今回の防水工事のような建物自体への修繕を実施することで長寿命化を図り、市民サービスを維持してまいりたいと考えております。

それから、最後の減額に関するところでございますが、スポーツ推進委員の報酬等々に関しましては、出席いただく研修会等の減少によるものでございます。

それから、地区市民体育祭の減額につきましても、令和4年度は引き続きコロナ感染症の影響での中止となりましたので、減額補正をしているものでございます。

以上でございます。

○香川良平委員長 木下部参事。

○木下保健福祉部参事 質問番号11番に関連しての生活困窮、それから、生活保護に係る弁護士による法律相談についてのご質問にお答えいたします。

本事業につきましては、大阪弁護士会に委託することを考えておまして、その中でも特に福祉的な問題に明るい貧困・生活再建問題対策本部に所属する弁護士に本市へお越しいただき、特定のお二人の弁護

士が一人ずつ隔月に交代で業務に当たっていただくという内容と考えております。毎月1回、年間12回の相談を行うという契約を考えているところでございます。

特定の方が担当していただけるため、利用者にとっては継続的な相談が可能となつてまいりますので、効果的な支援になるかと考えております。ただ、事件そのものを弁護士に依頼する、いわゆる受任を希望される場合につきましては、本来、費用が発生してまいりますので、その場合につきましては、法テラスの枠組みを利用して、その担当の弁護士にお願いするという、そういう形になってくるかと考えております。

以上でございます。

○香川良平委員長 細井参事。

○細井高齢介護課参事 12番目の長寿祝い品の贈呈方法についてでございます。100歳以上の方に対しましては、長寿訪問事業の取組を引き継ぎ、希望する方を対象に市長の訪問による手渡しでの贈呈を予定しております。

88歳、99歳の方につきましては、現時点では郵送での贈呈を考えております。

手渡しによる贈呈につきましては、見守りをはじめ、地域でのつながりづくりという観点からも意義ある取組と認識をしている一方、地域の担い手が減少していくという状況もございます。これらの点も踏まえまして、ほかの施策等含め、見守り、地域のつながりについて総合的に検討してまいりたいと考えております。

以上でございます。

○香川良平委員長 浅尾課長。

○浅尾保健福祉課長 それでは、保健福祉課に関わります21番目のご質問に答弁をさせていただきます。ご質問にございま

したウォーキング事業につきましては、市内のウォーキングコースを活用して展開をいたしております、ご紹介の市民団体様の精いっぱいのご尽力のもとに事業を継続することができていると認識をいたしております。

それぞれ参加者の増の取組ですとか、それから、団体の方の負担の部分ですとか、今後、考えていく必要があるというふうに認識はいたしているところでございます。

ご質問のご提案につきましても改善に向けまして当事者の声、参加者の声も確認を行いながら、検討してまいりたいというふうに考えております。

以上でございます。

○香川良平委員長 森口課長。

○森口市民課長 それでは市民課に係ります質問番号24番、ブロック塀の財源について、お答えさせていただきます。

ブロック塀の修繕にかかる費用は、修繕料と実施設計委託料、監理委託料の3本立てとなっております。実施設計委託料と監理委託料につきましては一般財源で、800万円余りの修繕料につきましては全額公共施設整備基金を充当をしております。

以上でございます。

○香川良平委員長 答弁終わりました。

南野委員。

○南野直司委員 御答弁ありがとうございます。

コミュニティプラザの外壁工事、利用者の方、利用しもって工事をしていくという御答弁頂きました。分かりました。どうか安全対策に十分注意していただき、イベントもかなり増えてきておりますので、どうかよろしく願いをします。要望としておきます。

体育施設のエアコン設置に関わる料金

設定について詳しく、半面で250円、全面で500円と、御答弁頂きました。分かりました。ありがとうございました。

ただ、温水プールの観点です。建て替えなどで、御答弁頂きました。ニーズが多くある温水プールで、他市の方も教室に通っておられる。場所です、当分は継続して運営していくと思いますので、どうかよろしくお願いいたします。

毎回、言うておりますけども、障害者の方の駐車場の件です。頭の隅っこじゃなくて、真正面のところに置いていただいて、そういう配慮をよろしくお願いいたします。多くの障害者の方が、自動車で来て利用されていると認識しておりますので、よろしくお願いいたします。要望としておきます。

生活困窮者自立支援事業の弁護士相談です。二人の弁護士に来ていただいて継続的に相談していただける。ときには法テラスを利用しながらということであります。いろいろニーズも聞きながら、運営していただきますよう、よろしくお願いいたします。要望としておきます。

それから、敬老事業です。今のところカタログギフトは郵送と考えているということです。私の中では、やはり手渡しは絶対すばらしいことだと思います。可能性を探りながら、どうか検討していただきますよう、よろしくお願いいたします。要望としておきます。

それから、まちごとフィットネスヘルシータウン事業の健幸マイレージの各歴史に触れる場所での取組です。QRコードをかざせばということ、プレートなんかつけるのも物すごく費用もかかってきます。また、いろんな方法、探っていただいて、皆さんが歴史等に触れていただく、ウォーキングしながら、歴史に触れていただけるよ

うに生涯学習課とも連携していただいて、どうかよろしくお願いいたします。要望としておきます。

一津屋西墓地のブロック塀修繕で、内訳について課長から御答弁頂きました。分かりました。ありがとうございます。

最後に、補正予算で地区体育祭、これ全てが令和4年度、中止になったという御答弁いただきました。スポーツ推進委員の報酬は、減額で、御答弁頂きました。年間いろんな行事がある中で、小学校区で最も大きな、大事なイベントの一つが、私は、この地区体育祭、小学校ごとでされると思うんです。私が住んでおります摂津小学校区も実際できなかったですし、次の見通しも何か見えてない現状であります。ただ、これをもうなくなってしまうということは大変なことなんだと僕自身は思っているんです。子どもたちのためにも、何か地域が連携をして、やっぱり地区体育祭は継続して続けていくことが本当に大事なことでと思います。担当課としても働きかけを、どうかしていただきますようお願いいたします。要望としておきます。

以上で終わります。

○香川良平委員長 南野委員の質問終わりました。

暫時休憩いたします。

再開1時でお願いいたします。

(午前11時50分 休憩)

(午後 1時10分 再開)

○香川良平委員長 それでは、休憩前に引き続き再開をいたします。

ほかに質疑はございますか。

森西委員。

○森西正委員 それでは質問をさせていただきます。

歳入に関しては決算書で、歳出に関して

は概要でよろしくをお願いします。

まず、歳入に関してです。30ページ斎場の使用料です。前年に比べて530万2,000円増になっているはずですが。これは市外料金を上げたからなのか、お聞かせいただけますか。

それで葬儀会館の使用料です。前年に比べて1,157万円減ったと思います。これはなぜなのか説明をお願いします。

38ページ、マイナポイント事業費の補助金です。前年に比べて299万3,000円減になっております。その点をご説明いただきたい。

続いて44ページ、地域福祉・高齢者福祉交付金です。去年はこの歳出が定額であったと思うんです。これが大阪府の算出基準によるとなっています。この大阪府の算出基準とはどういうものなのか教えていただきたい。

続いて58ページです。障害福祉で、摂津交流センターバクの家賃貸料が325万1,000円です。移転のお話を耳にしまして、その移転についてどのような話になっているのか教えていただきたい。

歳出に行きます。概要の20ページ、都市交流費の中国蚌埠市友好交流事業です。現状はどのようなになっているのか教えていただきたい。

26ページ、自治活動推進事業です。

条例を制定していくとあります。この条例内容が加入率アップにつながる条例であるのか、ご説明をいただきたい。

続いて30ページです。コミュニティセンター管理事業の味生コミュニティセンター建設工事基本設計委託料があります。代表質問等でも各会派から質問があって答弁をお聞きしています。改めてスケジュー

ールをお聞きしたい。

34ページ、証明書交付等事業で窓口業務委託料があります。窓口業務委託料が昨年と比べて2,318万増えていると思うんです。この要因の説明をいただきたい。

38ページ、保健体育総務費の文化スポーツ課、スポーツ推進委員の活動事業です。先ほど南野委員が補正の件で質問されていました。スポーツ推進委員の現状の人数と活動内容等をご説明いただきたい。

次の40ページです。地区市民体育祭の実施補助事業です。これも先ほど南野委員が質問されていました。今、各地区市民体育祭が、長年実施をされていなかったんです。開催が厳しいという声を伺っております。これはコロナで何年か開催できていなかったところがあります。それだけではなく、例えば高齢化もあって厳しいという声があります。その点、原課としてどのように把握しているのか、ご説明いただきたい。

同じく40ページ、体育施設の維持管理事業です。今回、体育館の空調設備設置工事の実施設計委託料が上がっております。現在、空調の未整備のところはどこがあるのか、ご説明いただきたい。

続いて42ページ、社会福祉協議会の補助事業です。社会福祉協議会844万7,000円減だと思うんです。今、社会福祉協議会の依存が特に強くなっているところで、この減はどういうことであるのか、ご説明をいただきたい。

44ページ、せつつ高齢者かがやきプランの推進事業です。策定において現在、原課としてはどういう課題を持っているか認識はありますか。その点をご説明いただきたい。

46ページ、敬老事業です。これは要望とさせていただきます。

長寿の祝い品の中身等は、先ほど、南野委員の質問での答弁がありましたので分かりました。それで南野委員が手渡しがということをおっしゃっていました。私もやはり郵送ではなくて手渡しと思っておりまして、この手渡しをする段階で見回りになる。それでその方の家庭状況なりとか体の状況であったりとか、健康状況がその際に直接分かるということで、今まで民生委員がずっとご協力をいただいていたんです。民生委員の立場からしてもそういう場面があれば、見守っている方の把握になると思います。これは、ぜひとも手渡しを検討いただきたいので、よろしくお願いします。

48ページ、みきの路の運営事業です。以前から聞いています。待機状況を教えてください、決算や前回の予算等でも聞いていると思うんですけれども、待機数が増えているのか教えてください。

50ページ、ふれあいの里の運営事業です。身体障害者・老人福祉センター改修工事の実施設計委託料が上がっております。代表質問でもご答弁があったと思うんです。もう少し詳しく改修の中身を教えてください。

62ページ、生活保護事業です。生活保護費、以前から聞いていますけれども、人数と推移を教えてください。

続いて、健都イノベーションパークの企業立地推進事業です。健都でニプロが開業と伺っております。それ以外の部分についての進捗状況を教えてください。

64ページ、救急医療体制の整備事業です。先ほど南野委員が質問されていましたが三島の救命救急センターです。負担金が8,193万、大きく減になっています。この中身をご説明いただきたい。

それと先ほど南野委員も新型コロナワクチン接種の件に関して質問されてきました。本来であれば要望で項目が上がっていると思うんです。3月7日に国から示されたということです。

コロナワクチン接種に関しては先ほどお聞きしました。PCR検査とか抗原検査に関し、その点は、今までどおりなのか、どうなのかを教えてください。

66ページ、環境衛生事業の衛生害虫等の駆除業務委託料です。235万4,000円の減と思うんです。なぜ減になっているのかをご説明いただきたい。

68ページ、環境測定・調査等事業の地盤沈下の1級水準測量委託料です。年度末でいつも数値が出てきていると思うんです。今年度の数値はもう示されているのかどうなのかを教えてください。

70ページ、温暖化対策事業です。省エネ住宅の支援補助金、先ほども説明がありました。50世帯を考えられているということでありました。50世帯を過ぎたときには、もう終わりですよというスタンスを持つのか、例えば補正を組んででもという形を取られるのか、その点をご説明いただきたい。

葬儀会館の管理運営事業です。葬儀会館の立体駐車場の解体工事です。1つの駐車場がなくなります。そうしますと今は家族葬とか小さな葬儀になっていますけれども、大規模な葬儀があったとき、今までも近隣で違法駐車があったり、トラブルになったことが発生していました。かつてに比べると、大規模葬儀の件数は少なくなると思うんです。ただ、大規模な葬儀が出てきたときにトラブルにならない対策とか、その点はどう考えておられるのかお聞かせいただきたい。

70ページ、墓地管理事業です。以前の質問で墓じまい等をお聞きしたんです。今、放置されたままの墓地とか、管理ができないような墓地が実際にあるのかどうか、教えていただきたい。

72ページ、ごみ収集処理事業です。4月から広域化になり、環境センターは残りの業務処理を終わるまであります。環境センター閉鎖以前と以後とでは、ごみ収集においては変化が生じてくるのか、その点を教えていただきたい。

環境センターの維持管理事業です。代表質問等、もしくは以前にもお聞かせいただいています閉鎖のスケジュールを改めてお聞きします。

76ページ、農業費です。代表質問でも質問がありました。地域計画ということでもあります。地域計画の中身です。

地域計画、自体はあまり聞きませんので、その点も含めて教えていただきたい。

続いて78ページ、中小企業の育成事業です。摂津ブランド認定委員会の負担金が出ています。今までに摂津ブランド認定を受けられた事業所とか商品です。それで商品は売上げが実際に上がっているのか、それで事業所の成績が、売上げが上がっているものなのか、その点を担当ではどう把握されているのか、教えていただきたいと思います。

80ページ、企業立地等の促進事業です。奨励金で3億1,767万5,000円の予算を組まれています。この予算根拠を教えてください。

その下のスクラッチカード発行事業です。令和4年度にはクーポン券と商品券の発行がありました。その点、スクラッチカードの発行事業はここに載っています。クーポン券や商品券のお考えはどうなのか

をお聞かせいただきたい。

以上です。

○香川良平委員長 それでは答弁を求めます。

森口課長。

○森口市民課長 それでは市民課に係ります五つのご質問にお答えさせていただきます。

まず一つ目、予算書30ページ、斎場使用料の増の要因についてでございます。

高齢化社会の進展に伴う死亡者の増加により、火葬件数も年々右肩上がりが増加している状況でございます。

特に令和3年度以降は著しい伸びを示しており、令和3年度に初めて年間火葬件数が1,000件を突破しております。最終的に1,130件となっております。令和4年度はそれ以上の伸びで推移をしており、2月末時点で既に昨年度の数字を超えて1,140件程度まで達しております。

今回予算額がアップになっている要因としましては、市外料金の値上げだけではなくて、火葬件数の伸びを考慮した上で、実態に即した数値を予算計上しており、前年比で増となっております。

続きまして、同じく予算書30ページ、葬儀会館の使用料が1,157万円減になっている要因でございます。

葬儀会館の利用件数は、令和元年度は空調設備工事による長期間の閉館、令和2年度以降は新型コロナの蔓延による利用控えで大きく減少している状況でございます。

令和4年度当初予算までは新型コロナの影響が見通せなく、コロナ禍前の数値で算出しておりましたが、令和5年度当初予算では実態に合わせた予算を計上したため大幅減となっております。

続きまして歳出、概要の３４ページ、窓口委託料がアップしている要因でございます。

現在の窓口業務委託料は、平成３０年から令和４年度までの５年契約となっております。この契約が今年度に満了するため、令和５年度以降、新たな契約を締結するための公募型プロポーザルを昨年１１月に実施いたしました。

金額が上がっている要因は複数ございます。最低賃金のアップや物価高騰なども当然含まれます。ただ実感といたしましては、現在の契約金額が非常に安価であったという印象を持っております。

業務内容が違うため単純比較はできませんが、庁内で委託を実施している他課の委託金額と比較しましても非常に安価であることが判明しております。

昨年９月議会で債務負担行為を設定した際に、ほかの自治体で実績がある大手の４社から参考見積りを取り寄せておりましたが、どの業者も金額としては大きなアップとなっております。このことから、現在の契約が実態に即していないことが増額の大きな要因とは考えております。

続きまして概要の７０ページ、立体駐車場の大規模葬儀の際にどうするかというところでございます。

コロナ禍による社会情勢の変化で、今後大型葬儀は減っていくことが予想されますが、ゼロになるということはないと思っております。

摂津市には葬儀予約システム登録業者が８０社ほどございます。来年度以降は登録業者に対して立体駐車場を解体する旨の周知を進め、解体後、大型葬儀がある際にはマイクロバス等をご用意いただいて、乗り合いで参列してもらうようにアナウ

ンスを進めてまいりたいと考えております。

周辺にコインパーキングもございますので、マイカーで来られる方に関しては、周辺のコインパーキングの位置などをホームページ等で案内するように努めてまいりたいとも考えております。

続きまして、同じく概要７０ページ、放置されたお墓についてでございます。

令和元年度に全ての市営墓地使用者に対して現況調査を実施いたしました。その結果、使用者の死亡等により本来変更申請が必要な墓地が存在していることが判明しております。そういった方にはこちらから連絡を取ったりということも順次進めてまいりましたが、その後、連絡が途絶えてしまっているケースもありますので、現在改めて整理を進めているところでございます。

また、その当時、郵送物が届かずに返戻されたものも存在しておりますので、実際には変更申請が必要な墓地というのは、それ以上に存在しているものとは思われます。

当時、返戻等不備が多過ぎて、その後、追い切れてないケースもございましたので、４年が経過しておりますので改めて現況調査を実施することも考えております。

無縁墓地につきましては、今後増加していくおそれもございますので、長期スパンでの取組が必要となってきます。

現在、他市に無縁墓地に関する取組状況等の聞き取りも進めておまして、他市の取組を参考に摂津市における無縁墓地対応のルール策定を定めていきたいと考えております。

以上でございます。

○香川良平委員長 鈴木課長。

○鈴木産業振興課長 それでは産業振興課に係りますご質問4点についてお答えさせていただきます。

まず予算書38ページ、歳入についてでございます。

マイナポイント事業費補助金が前年度比、減少した理由でございます。令和4年度につきましては、12か月分の会計年度任用職員の報酬や、ポイント申請用端末のリース料等が補助対象経費としてございました。令和5年度におきましては、6か月分の会計年度任用職員の報酬を見込んでおります。

続きまして歳出でございます。

予算概要78ページでございます。中小企業育成事業のブランド認定を受けた事業所等の業績のご質問でございましたが、認定事業者の業績等を直接把握しているような取組は現在行っておりません。

続きまして、予算概要80ページ、企業立地等促進事業の奨励金の積算根拠でございます。

この奨励金につきましては土地、建物、設備の取得などに係る固定資産税額の2分の1の額を5年間交付するもので、過去に奨励金の対象として認定している資産に加えまして、令和4年度に新たに取得される資産に係る固定資産税額を概算で見込んで積算しております。

令和4年度取得分と令和5年度取得見込み分につきましては、固定資産税評価額が未定のため、予算に不足が生じないように積算しております。

続きまして、予算概要80ページ、スクラッチカード発行事業でございます。

このスクラッチカード発行事業につきましては、平成28年度から継続的な取組として行っておりまして、令和5年

度におきましても例年ベースの当選確率20%の確率で実施する予定をしております。

クーポン券事業、商品券事業につきましては、国のコロナ対策、物価高騰対策交付金を活用して行った事業でございまして、令和5年度当初予算での実施の予定はございません。

以上でございます。

○香川良平委員長 次に、浅尾課長。

○浅尾保健福祉課長 それでは保健福祉課に係りますご質問に答弁させていただきます。

まず4番目のご質問で、地域福祉・高齢者福祉交付金のお問いでございました。

この交付金につきましては、今回定額という表記から、大阪府算出基準によるということで表記を変えさせていただいておりますけれども、定額部分もあるんですけれども、一部事業実績の評価により変動する部分がありますことから、より正確な表現として今回より算出基準という変更をさせていただいております。

それで評価の部分でございますけれども、地域福祉に係ります小地域ネットワーク活動ですとか、それからコミュニティソーシャルワーク事業、これらの財源として活用しておりまして、活動の開催件数ですとか、それから相談件数、こういったものを評価して、変動で調整された部分も含めて交付されているという内容になってございます。

それから13番目のご質問でございまして、社会福祉協議会の補助事業のお問いでございました。

重複する部分もあるんですけれども、昨年まで補助事業としておりましたコミュニティソーシャルワーカーの設置に係る



補助につきまして、委託事業へと変更し、地域福祉計画推進事業への位置づけを変更したことが主な要因ということになってございます。

それでその部分と補助事業の部分を加えますと、昨年よりもやや増額ということでご理解いただきたいと思います。

それから19番目のご質問でございませうけれども、健都イノベーションパークの進捗状況のお問い合わせでございました。

イノベーションパークの企業誘致に関しましては、昨年の7月に吹田市との給食センター共同実施を断念したことを受けて、誘致に関する動きというのを再開いたしております。

令和4年度には大阪府、それから国立循環器病研究センターなど、健都の関係機関と情報共有や意見交換を重ねてまいりました。また幾つかの企業からの問合せもございまして、健康医療関連企業の研究開発施設の進出用地として位置づけられている、いわゆる健都のまちづくりのコンセプトに合致するもの、中にはそうでないものもあるんですけれども、そういったところからの問合せが幾つかあり、一定程度、市場の動向、状況の把握につながるものであったと考えているところでございます。

それから20番目のご質問でございました、三島救命救急センターの負担金の減額となっている部分についてでございますけれども、この負担金につきましては、昨年7月に三島救命救急センターから大阪医科薬科大学病院へ機能移転がなされて、初年度である令和4年度につきましては、機器整備などのイニシャルコストが必要となったことから負担額が大きくなっております。

令和5年度につきましては、通常の運営

経費に係るものに限られることから減少となっているものでございます。

それから21番目のご質問で、コロナワクチンPCR検査等のお問い合わせでございました。

ワクチン接種につきましては、先ほどの答弁と重複いたしますが、3月7日に国から正式に接種の実施が決定されたということでございまして、令和5年度の予算措置について財政部局との調整を行っております。

PCR検査等につきましては、方針が示されております5類以降を受けまして、季節性インフルエンザと同等の取扱いになってまいります。本市がこれまで予算計上しておりました医療機関への検体採取の支援等は、現在のところ想定はいたしておりません。

なお、大阪府による無症状者への無料検査、これも3月末で終了する旨をお聞きいたしているところでございます。

以上でございます。

○香川良平委員長 飯野課長。

○飯野障害福祉課長 障害福祉課に係ります3点のご質問にお答えいたします。

まず1点目5番目の、予算書58ページ、摂津交流センターバクの家貸付料に関するご質問でございます。

バクの家を運営いたします社会福祉法人光摂会におかれましては、バクの家のほかにも多くの障害福祉サービス事業所を運営されております。

そのうちバクのパン屋、バクかふえ等につきましては、移転の計画をお伺いしておりますが、計画の中にバクの家は含まれておらず、現地にて事業を継続されるものと認識しております。

2点目、16番目のご質問で、予算概要

48ページ、市立みきの路運営事業に関するご質問でございます。

現在、みきの路の入所待機者数は、男性78人、女性42人の合計120人でございます。決算審査時の半年前と比較いたしますと、待機者が1名増加しております。

3番目、17番目の質問です。予算概要50ページ、市立ふれあいの里運営事業に関し、改修工事の内容でございますが、今回は3点の改修を予定しております。

1点目は屋上の防水、2点目は外壁の改修、3点目は和式トイレから洋式トイレへの改修工事でございます。

以上でございます。

○香川良平委員長 次に、丹羽次長。

○丹羽生活環境部次長 自治振興課に関わりますご質問にご答弁させていただきます。

予算概要20ページ、中国蚌埠市友好交流事業に関連しまして、交流の現状についてというご質問にお答えさせていただきます。

令和4年度におきましては、中国蚌埠市交流事業の予算の執行はございませんでした。

令和4年11月4日に国際交流協会と連携し、オンラインで担当者レベルの意見交換を実施いたしました。内容といたしましては、互いの市の現状を報告した後に、今後の交流に向けて意見を交わし、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により対面での交流は難しいため、継続して連絡を取り合うことを確認したところでございます。

また、令和5年1月には蚌埠市に新市長がご就任されたということでございましたので、本市の市長からお祝いのメッセージを送付しております。

続きまして、予算概要26ページ、自治活動推進事業に関連しまして、条例制定についてのご質問にお答えさせていただきます。

令和4年度の本市の自治会の状況は104自治会、加入世帯数は1万9,476世帯、加入率は46.1%となっております。加入率は年々下がっている傾向にあります。

これは社会構造の変化や新型コロナウイルス感染症の影響で、活動の停滞や加入世帯の減少という課題がございます。

条例につきましては、他の自治体では自治会の活性化や地域コミュニティの活性化を目的とした条例を制定されている自治体がございますが、都市部の自治体を見ますと、自治会の加入率の減少が緩やかになった自治体はございますが、加入率がアップした自治体はございません。

条例制定に向けては、今後の自治会、町会活動を考えていただくきっかけになり、さらに老人クラブ、民生児童委員協議会、校区等福祉委員会、こども会などの団体や、市民公益活動団体、事業者等と協働して制定していくプロセスを踏むことができれば、地域コミュニティの活性化につながっていくと考えているところでございます。

続きまして、予算概要28ページ、コミュニティセンター管理事業に関連いたします、仮称味生コミュニティセンターの今後のスケジュールについてのご質問にお答えさせていただきます。

令和5年度は4月に、地域の方々に懇談会を開催し、基本構想の案をご説明させていただきます、並行してパブリックコメントを実施していく予定でございます。その後、基本設計を実施するとともに、新たな建設用地の購入の手続を進めてまいります。

令和6年度には実施設計、令和7年度には建設工事、令和8年度下半期には竣工、開設を予定しているところでございます。

以上でございます。

○香川良平委員長 次に、妹尾課長。

○妹尾文化スポーツ課長 それでは文化スポーツ課に係ります3点のご質問にお答え申し上げます。

まず概要の38ページ、スポーツ推進委員についてでございますが、現在的人数は定員34名に対しまして29名となっております。

令和4年度ですが、広報紙においてスポーツ推進委員の募集を行いましたところ、多くの関心をお寄せいただきまして、令和5年度については定員の34人でスタートできる見込みとなっております。

なお、令和5年度の活動内容ですが、ニュースポーツに関する事業といたしまして、ボッチャやスティックリングといった競技の体験会、また大会を合わせて6回開催するほか、春と秋の2回、市民ハイキングを企画運営する予定としております。

続きまして、概要40ページの地区市民体育祭についてでございます。

令和4年度におきましても、全地区に開催予定の調査を行いました。残念ではございますけれども新型コロナウイルス感染症の影響により全地区での中止となりました。

今後の方向性として、コロナ以前から地区体育祭を止めるというご意向を表明されている校区が1つございますけれども、それ以外のところは今のところ具体的なお話は伺っておりません。

令和5年度につきましても、開催されるかどうかというのを各地区ごとのご意向を確認することになろうかと考えておりま

す。

それから同じく概要40ページの市立体育館の空調設備設置工事でございます。

こちらは利用者の熱中症対策といたしまして、市立体育館の第一体育室に空調を設置するものでございまして、令和4年度につきましては鳥飼体育館に設置をいたしました。従いまして、まだ未整備のところが味生体育館と、あと正雀体育館でございますけれども、令和5年度におきまして、まず4月中旬から味生体育館に設置をいたしまして、その後、正雀体育館にも設置する予定としております。

令和4年度に新規で設置いたしました味舌体育館は、当初から空調が完備されておりますので、この令和5年度の事業をもちまして全ての体育館の第一体育室に空調が完備されることとなります。

以上でございます。

○香川良平委員長 細井参事。

○細井高齢介護課参事 高齢介護課に係ります14番目のご質問でございます。予算概要44ページ、せつつ高齢者かがやきプラン推進事業につきまして、令和6年度から8年度を計画期間とします第9期かがやきプランは、団塊の世代が75歳以上となり、医療介護事業がさらに増加する2025年が計画期間に含まれており、地域の実情に応じた介護予防を一層推進していくとともに、介護サービスを支える介護人材の確保が課題であると認識しております。

介護予防や生活支援に係る相談につきましても、増加している現状を踏まえ、第9期計画の策定におきましては各施策の検証とともに、地域の課題を適切に把握し、国内の高齢者人口がピークになると言われている団塊ジュニア世代が高齢者とな

る2040年も見据えた必要な施策等について、検討し次期計画に反映していきたいと考えております。

以上でございます。

○香川良平委員長 木下部参事。

○木下保健福祉部参事 予算概要62ページ、生活保護事業の実施状況についてのご質問にお答えいたします。

まず世帯数についてですけれども、年間の平均では令和3年度は1,175世帯でございましたけれども、今年度につきましては1月までで1,177世帯ということで、ほぼ横ばいと言えるかなと思っております。

次に、保護の受給人数で見た場合ですけれども、こちらはやや減少傾向にありまして、令和3年度は1,506人でありましたけれども、今年度の1月までは1,475人となっております。

この要因ですけれども、単身世帯の世帯数がやや増加しておりまして、それに比べて2人以上の複数世帯数が減少しているということから、世帯数自体はあまり変わっておりませんけれども、人数が減少しているという状況になっております。

なお、令和5年度以降の保護の動向につきましてでございますけれども、社会福祉協議会が窓口となっていていただきました貸付制度や、それから貸付制度を終了した方へ支給していただきました生活困窮者自立支援金が令和4年度で終了いたしております。今後、申請者数が増加するということも懸念されるところでございます。相談数や申請者数の推移について注意をしていきたいと思っております。

以上でございます。

○香川良平委員長 次に、菰原課長。

○菰原環境政策課長 それでは環境政策

課に係ります3点のご質問にお答えいたします。

22番目、予算概要のページ66の衛生害虫等駆除業務委託料の減額に関する質問にお答えいたします。

この委託料は、自治会等からの依頼に基づき水路や側溝等に薬剤散布し、ユスリカの発生やゴキブリ等の衛生害虫の発生を抑制する、衛生害虫等駆除業務を業者に委託するために計上しております。

減額の理由といたしましては、令和4年度に3年間の複数年契約を条件に入札を実施したところ、入札の結果、予定よりも安価で契約を締結するに至り、令和5年度は3年契約の2年目に当たりますので、実際の契約金額を考慮し減額して予算計上している次第でございます。

続きまして、質問番号23の予算概要ページ68、地盤沈下1級水準測量の令和4年度の結果に関する質問にお答えいたします。

令和4年度の結果につきましては、現在測量結果を集計中でございます。3月下旬には集計結果がまとまる予定でございますので、集計が終わり次第、議員の皆様にお知らせしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

続きまして質問番号24、予算概要ページ70の省エネ住宅支援補助金の予算に関する質問にお答えいたします。

こちらの補助の予算の総額は1,000万円を組んでおり、それぞれ50世帯分として内訳は太陽光発電システムで500万円、家庭用蓄電システムで250万円、家庭用燃料電池システムで250万円を予定しております。

それぞれのシステムごとでの申請は可能ですので、予算の範囲内というところで

はございますけれども、申請状況を確認しながら、50世帯を超える分についても補助は考えられるかなとは思っております。

補正につきましては、今後申請のニーズ等を把握しながら、また財政部局との検討となってくると思いますので、現状は予算の範囲内でこちらを執行していけば、計画の太陽光の発電量を達成見込みというところもありますので、またその辺りは財政部局とも検討してまいりたいと思っております。

以上でございます。

○香川良平委員長 次に、安田部参事。

○安田生活環境部参事 それでは予算概要72ページ、ごみ収集処理事業についてのご質問でございます。

広域化によって収集の変化が生じるのかというお問い合わせでございます。令和5年度からの広域化に合わせまして、分別の見直しをさせていただいております。

見直しについては、これまでの分別の区分と日程をベースとした一部の見直しとし、収集に関しましては旧の燃やせないごみを複雑ごみとして、これまでの月2回を月1回に収集日を変更させていただいたこと。

一方、段ボールの収集につきましては、収集量が増えておりますことから、これまでの月1回から月2回ということで収集日を変更いたしております。

また複雑ごみにつきましては、同じ曜日に直営が収集しておる段ボールの収集日を増やすことから、複雑ごみについて委託のエリアを拡大いたします。

あと収集の変化としましては、やはり搬入先が茨木市のみとなるということで、若干は収集時間の変化が生じることがあると考えております。

以上でございます。

○香川良平委員長 次に、三浦環境センター長。

○三浦環境センター長 それでは予算概要74ページ、環境センター維持管理事業に係ります質問にお答えいたします。

環境センター閉鎖に係るスケジュールでございますが、令和5年3月末まで受け入れたごみの焼却終了後、焼却業務は終了となります。

焼却業務終了に伴い焼却炉は廃炉となることから、法令に基づく廃止届等の事務手続を行ってまいります。

また、ごみピットや灰ピットなどの洗浄・清掃、焼却炉内等の灰の清掃、煙突の閉止などの焼却施設の閉鎖工事を令和5年度中に行ってまいります。

並行して令和5年度、令和6年度の2年間で土壤汚染調査を実施し、令和7年度には環境センター解体に係る計画等を策定するとともに、ごみの収集拠点を本庁に移転予定としております。

この段階で、環境センターは完全に閉鎖となります。その後、令和8年度から2年間をかけて環境センターの解体を予定しております。

以上でございます。

○香川良平委員長 次に、山下事務局長。

○山下農業委員会事務局長 それでは地域計画と、その内容に関するご質問にご答弁申し上げます。

令和5年4月1日に施行が予定されております農業経営基盤強化促進法の改正によりまして、市街化区域を除いた区域を対象に地域計画を策定することが義務づけられました。

本市の場合は鳥飼八町地域が市街化調整区域でございますので、こちらの地域が

地域計画の策定対象地域となります。

その内容についてでございますが、これまで地域の皆様のご努力で守り続けてきた農地を次の世代に着実に引き継いでいくために、将来地域の農地を誰が利用して、農地をどうまとめていくのか、農地を含めて地域農業をどのように維持、展開していくか、そういった内容のことを幅広い意見を取り入れながら、地域が一体となって話し合いに基づきまとめ上げていくプランということで、いわば鳥飼八町地域の人と農地の問題を解決するための未来の設計図というべき計画であるとうご理解いただきたいと思います。

以上でございます。

○香川良平委員長 答弁は終わりました。それでは2回目をお願いいたします。

森西委員。

○森西正委員 斎場の使用料に関しては、御答弁で対象者が増えるからで、市外金額を上げたからだけではないとうご答弁でありました。理解をいたしました。

葬儀会館の使用料についてです。これは以前から申し上げていますがけれども、ここには市民の税金が投入されているわけです。葬儀形態が変わって新しく民間事業者が市内で会館をつくったり、近隣でも会館をつくって、せつつメモリアルホールではなくてもいいというようなことにはなっています。それでも本市としては、そこは市民の多くの税金が投入されているわけです。やはりメモリアルホールの利用を多くしていただく努力をしていかなければならないと思います。

かつて質問させていただいたときには、市民の方が葬儀の選択が多くできてとうご答弁もあったんです。それはそれとして、市としてはどれだけメモリアルホール

を利用していただくかを考えていかなければならないと思います。その点は庁内でどうしたら利用が増えるのか、もっと検証していただきたい。これは要望とさせていただきますのでよろしくお願いします。

マイナポイントの事業費の補助金に関しては、ご説明いただいて理解いたしました。

それで地域福祉・高齢者福祉交付金です。この点も理解させていただきました。

バクの家貸付料についてです。バクはそのまま、バクカフェのところは阪急京都線連続立体交差事業の関係で、別の場所に移られると伺っています。併せてわかば保育園と、デイサービスたんぽぽも一緒にということも伺っております。またこれから具体的なことがあれば、教えていただきたいので、内容については理解いたしました。

中国の蚌埠市の件です。連絡は取っておられるということです。本来であれば、新市長が就任されたということであれば、本市からとかそういうことがあってもということでありますが、政治的な部分がありますので引き続いて連絡は取っていただいて、政治的な部分が解決されるようであれば、その段階で交流が復活できるようにお願いします。

それでバンダバーグは今どうなっているのかをお聞かせいただきたい。

次に自治活動促進事業です。各団体との協働でとう御答弁がありました。まずは、各団体の加入が少なければそれ以前の問題になります。各団体の加入をまずどうするかというところが、先決になろうかとは思いますが、仮に協働を条例化であっても、そこはまず加入率をいかにアップさせるかを考えていただく。

私も自治会長をしていますから、加入の話をさせていただく。自治会は任意でしょうと、加入は任意でしょうという、必ずそういう答えが返ってくるんです。そうしますとそれ以上は何も言えなくなります。そうですとしか言いようがないのです。

そこに市として何らかの、摂津市民の皆さんは自治会に加入をとか、もしくは自治会の地域がなければそれをつくる。そういうのがあれば例えば勧誘にいったときに市としてはこういう方針ですということが言えます。勧誘に行ったときに、任意でしょうと言われて、はいそうですねと言えないようなものを考えていただきたい。なかなかこれは難しいところがあります。よろしくお願いします。

味生コミセンはスケジュールを聞きまして、住民に丁寧な説明をしていただきますように、よろしくお願いします。これは要望とします。

証明書の交付事業です。以前にこのカードの件で不祥事がありました。その点の改善が今はできているのか、お聞かせをいただきたい。

スポーツ推進委員の活動に関しては、分かりました。令和5年4月の段階では定員に満たしているということです。

地区市民体育祭です。なかなか地区では厳しいというお声も聞いています。

スポーツ推進委員が地区市民体育祭の中心になっていただいているので、その部分の定員がどうなのか、人数の確保がちゃんとできているのか、不安に思ったので、質問させてもらったんです。地区市民体育祭は、聞いている話では、各地区、地域にもよるんでしょうけれども、安威川以南ではなかなか厳しいと聞いています。

これは、今、本市が全体で取り組んでい

る鳥飼まちづくりグランドデザインとも比例している動きになっています。そこは、地域から上がってくることですから、なかなか市で、じゃあしてくださいと言っても、なかなか開催していただけることでもないんで、それが現状だということです。市全体で対策というか、この地区市民体育祭だけの話ではないんで、考えていただきたい。

次、体育施設の空調の件です。味生体育館と正雀体育館の件、これは理解をいたしました。

体育館、今、指定管理者がSSKでされています。SSKでも様々なイベントをされ、トップアスリートの方を呼ばれています。市がトップアスリートと呼ばれる部分と、SSKがされる部分、ここの連携とか関係性はどうなっているのか、お聞かせをいただきたい。

社会福祉協議会の件は、ご説明いただいて、分かりました。

ますますこれからも社会福祉協議会にはご協力いただき、していただかなければならないことは、もっと重たくなってくると思います。その点は、我々も何らかのご協力ができる形を考えていきたいと思っています。

高齢者かがやきプランです。策定についての課題で、総論的な部分です。団塊世代が、その対象になっていくことで、対象者が増えていきます。これから具体的なことになっていって、個々で、事業が進められないという部分に関しては予算とか、もしくは民間が参入をしていただけないとかで済ませられる話ではないと思うんです。

民間がもし参入をしていただかないのであれば、そこは、市が民間に代わってし

ていくとかを考えていかなければならないと思います。やっぱり民間は採算ベースを考えられます。採算に合わなかったことがあれば、そこは参入がとか、例えば撤退というふうになります。そうなったときには、やっぱり公がそこに入っていかなければならないと思います。まず策定において、現在実現がされていない部分に関しては、どうやったら実現できるのか、考えていただくプランになるように、よろしくお願いします。

みきの路の待機が1名増えているということです。これは前から質問させていただいています。重度の方がどちらでとか、どこで生活をされていくのかが問題であって、親御さんも高齢になっていって、例えば親亡き後をどうしていくのかが問題である。

グループホームはありますけれども、そこは軽度の方になるでしょうし、グループホームですと、重度の方が生活するだけの設備がなかなかなかったり、民間の住宅を借り上げたりです。既存の住宅施設であれば、新たに重度の方のために住宅改修は、なかなか難しい部分もあるでしょう。重度の方が入所できるところをやはり確保するべきと私は思います。例えばこれから定員増とか、待機の方を解消するには、どう考えておられるのか、お聞かせをいただきたい。

ふれあいの里の改修の中身はお聞きしました。和式トイレから洋式トイレにということであります。高齢の方とか障害の方が利用されるところですから、和式トイレが今さら改修というところがあります。本来、もう少し早くから改修をすべきと思います。市内のバリアフリーが必要な施設に関しては、和式から洋式になっているのか、

確認、チェックをしていただきたいと思います。そこは、施設、指定管理者から、そんな話を上げてこなかったら、そうならないのかというのもあります。

例えば、バリアフリーが必要なところは、市からどうですかとか、ここを改修したほうがいいんじゃないですかとかというような考え、方向も必要ではないのかなと思います。今、ふれあいの里で、和式トイレから洋式トイレ改修が出てきましたので、私としては、今さらこの時期にと思ったんですが、要望とさせていただきます。そういう観点もお持ちいただいて、よろしくお願いします。

生活保護に関してです。横ばいですが、多分、コロナとか、高齢者で生活困窮とか、推移で数字を見ると、世帯で言うと変わりはなく、人数で言うと、これは変化があるみたいです。その点、例えばコロナとか高齢化とか、どう見ているのか。これから、コロナが落ち着くわけです。この3年間とまた違ってくるときに、どういう変化が生じてくると見ているのか、お聞かせをいただきたい。

健都イノベーションパークの企業立地に関しては、新たな声が何かあるというご答弁でありました。本市にとっては、歳入という考えとして、税収であれば、チャンスであります。ぜひとも優良企業を、事業所を、また健都イノベーションパークのコンセプトに合った優良企業を誘致よろしくお願いします。これも要望とさせていただきます。

三島救命救急センターの件に関しては、ご説明いただきまして、分かりました。これから、運営の経費だけとご説明がありましたので、理解をしました。

コロナワクチンの件に関してです。補正



ということでありました。補正というのは、第1回の最終日とかではなく、第2回という考えになってくるのか、もし補正をするのであれば、いつのタイミングで補正になってくるか、ご説明をいただきたい。

続いて、衛生害虫の駆除です。かつて、この薬剤配布は自治会でありました。数年前になくなって、私は以前から配布をされているときから知っているので、この金額が少なくなるのがどうなんだろうという考えがありました。ご説明を聞きまして、分かりました。

声があったときには、早急に対応できる体制づくりを取っていただきますように、よろしくお願いします。これは、要望とします。

続いて、地盤沈下の件、1級水準測量委託料の件です。また次年度末に示されますので、その段階でお知らせをいただきたい。

PFOAです。今まで私も議会で質問をさせていただいていました。国とか大阪府とか、本市から要望も上げていました。その答えはあるのか、変わりはなく、ただ待っている状態であるのか、その点、今、どういう状況なのかを教えてください。

省エネ住宅の支援補助金です。1,000万円の中でということでありました。これからどうされるのか、どれだけの声があるかと思いますが、まず周知をしていただく。なかなか不動産メーカーとか、建設されるところにも周知をしないと、そういう補助金がありますと。実際つけられて、補助金があるのを知らなかったということがあるかも知れませんので、周知をお願いします。東京都でも、太陽光のこの部分を進められることでありました。私も太陽光の部分は、省エネ部分では進めていくべきだと思っています。ただ、反対にご

みの問題とか、そういう問題は出ています。そのところもやはり解決をしながら、省エネは進めていかなければならないと思います。今、電力会社から電力供給を受け、それでないと生活ができない、やっぱりそこは自給ということをこれからは考えていかなければならないと思っています。今回でも、物価高騰で電力が上がれば、それが家計に影響します。仮に省エネ、太陽光をしていると、電力を自分の家で全て100%賄い切れたら、電力に関しては、別に物価高騰があっても、電気代が増えても、そこは影響がない。これからは、そういうところを考えていかなければならないので、ぜひともこれは要望としますので、よろしくお願いします。

例えば1,000万円を超えて、その段階で申請があったら、予算がなくなったから、使えません、出せませんとかがないように検討をしていただきたい。

葬儀会館の立体駐車場の件です。今、課長から答弁いただいて、マイクロバスとか、周辺コインパーキングでということです。今お聞きをしていると、大規模の葬儀があれば、市として何ら考えないという答弁であったと思います。

例えば別府小学校の駐車場を借りると、目的外だと言われるかも知れませんが、立体とメモリアルホールとの裏しかなく、立体が片一方なくなるわけです。明らかに大規模葬儀があると、駐車場があふれ、駐車できなくなると見えているわけです。その辺は、改善、対策を考えなければなりません。そこは、バスと言っても、遺族がバスをチャーターし、ご遺族がバスを払うということやから、葬儀代が高くなります。そこはやっぱり考えていただきますように、よろしくお願いします。

墓地の管理事業に関して、放置されたままのというのは、今ご説明いただきました。例えば空き家と一緒に問題なんかだと思います。

勝手には処分できひんでしょうし、したら空き家と一緒に、そのままずっと長年放置、墓をどうにかする場合には、何らかの処理を取りながら進めないと、前へ進まないと思います。これは摂津市だけのことではないんでしょうから、まずは調査をされますから、調査をされた段階で、例えばそういう墓があれば、空き家と一緒に、早く動くことが解決になります。時間がたてばたつほど問題が解決できなくなってしまいます。その都度、その都度、頻繁に調査をしながら、そういうところがないように進めていただきたいので、よろしくお願いします。

ごみ収集に関しては、多少の幾らかの変化があります。これもその都度、その都度、問題が出てきたら、その都度、解決していかなければならないと思います。ただ、事前に想定をしながら、そのときに問題がないように極力していただきますようによろしくお願いします。これも要望とします。

環境センターの閉鎖スケジュールは、以前からも、代表質問でもお聞きをしていますので、理解をしました。

農業、市の地域計画です。地域計画の件は、今、ご説明をいただいて、スムーズに事が運びますように、八町ということでもありますけれども、例えば高槻とか茨木の南部は用途区域を変更したりとかをしています。高槻の南部は、柱本からずっと広大な市街化調整区域が広がっています。そことの連携を取りながら、例えば情報交換しながら、八町だけではなく、もう少し幅広く考えていただきますように、よろしくお

願いします。

中小企業の育成事業です。摂津ブランドの認定を受けた商品とか事業所というのは把握をされていないとのことでした。公表は別にいいとしても、そこは、言ったら原課、担当として、出されたところは、ただ出っただけじゃなくて、どういう、以後、経緯をたどっていくのかは、やっぱりそこは把握をしておくべきだと思います。例えば、商品の売上げが増えたのであれば、次の展開とかができるかも分かりませんし、事業所の業績が上がったのであれば、また違う展開ができたり、その事業所のさらに励みにもなったり、事業所発展のためにうまくPRができたり、何かできるかも分かりません。そこは出っただけではなくて、次、そこはどうなったのか、出してどうだったのかという検証をしていただきますように要望としますので、よろしくお願いします。

企業立地等促進事業です。今、予算をお聞きしまして、中小と大企業との比率は、どう算出されているのか、お聞かせをいただきたい。

それと、スクラッチカードです。クーポン券、商品券、今のところ国がないからということでありました。昨年、特にクーポン券のグルメクーポンの分は全戸配布をされ、飲食店が特に喜んでおられます。市民の方々が購入いただいて利用するのはなく、各戸に配布されています。皆さんに届いたということで、ただ、初めての試みで、ポストに入っていたけれども、そのままごみでほかされた方も多く聞かれました。令和5年度、同じような形をすれば、市民の多くの方、ほかされた方も、ほかの市民の方から聞いて、ポストに入っていたやろと。もし、今回、グルメクーポン、同

じょうなことをすれば、前回ほかされた方は、今度はそれを利用しようという方、市民の方がたくさんおられると思います。ぜひとも国が、事業としてしなくても、市単独でも考えていただきますようによろしくお願いします。

また、飲食店だけじゃなくて、もっと幅広い業種も含めて検討していただきますように要望とさせていただきます。

2回目、以上です。

○香川良平委員長 それでは、答弁を求めます。

森口課長。

○森口市民課長 市民課に係ります2回目のご質問にお答えさせていただきます。

質問番号で言いますと、9番目になります。証明書交付事業で、マイナンバー紛失後の改善についてでございます。

マイナンバーカードの紛失事案以降、マイナンバーカードの取扱いについては、課内において厳格なルールを設定しております。

具体的には、時間内の保管場所を変更しております。以前は、金庫室内で保管をしておりますして、誰が何をしているか全く見えない状況でしたが、今は私の机の隣に常時置いておりますして、基本的には私が取り出すようにしております。

私に対応できないときは、係長以上の職員が取り出すルールを設けております。

係長以上全員が席を外している状況でありますと、私が指名した臨時代打の職員しか取り出せない取扱いをしております。

また、在庫枚数につきましては、毎日全数チェックをしております。

ほかにも、正職と会計年度任用職員との職務の割り振りの見直しや、職員間のコミュニケーションの充実も図っております。

不定期ではありますが、会計年度任用職員全員と個別の面談も実施しておりまして、会計年度任用職員の業務に関する意見を実際の業務に反映するように努めております。

カード紛失や誤交付等の緊急時において速やかな対応が図れるよう、課内での情報共有については、今後も継続をしてまいります。

以上でございます。

○香川良平委員長 続いて、丹羽次長。

○丹羽生活環境部次長 自治振興課に関わります中国蚌埠市、それともう一つの友好都市でございますバンダバーグの交流状況について、お答えさせていただきます。

バンダバーグとの交流でございますが、従前、高校生の短期留学等を定期的にやっておりますけれども、ここ数年、新型コロナウイルス感染症の影響で滞っている状況でございます。

ただし、感染対策の緩和が始まっておりますので、現在、担当者で、次年度に向けて、どのような交流をしていくか調整を行っているところでございます。

また、令和3年度でございますけれども、とりかいこども園とバンダバーグのフォレストビュー幼稚園とのZ o o mでの交流会を実施させていただきました。

そのご縁で、令和4年度につきましては、お互いのほうで折り紙の制作したものを交換されたり、向こうからプレゼントを交換されたりというふうな交流が続いているというふうに伺っております。

また、事務担当者間では、常に季節折々、連携を取っておりますので、コロナの規制緩和に合わせて、また普段どおりの交流を目指して進めてまいりたいというふうに思っておりますので、よろしくお願いいたします。

します。

以上でございます。

○香川良平委員長 次に、妹尾課長。

○妹尾文化スポーツ課長 それでは、12番の質問に関連しまして、アスリートスポーツ教室に関してのご質問にお答えいたします。

この本市のアスリートスポーツ教室につきましては、本質的に事業目的といたしまして、スポーツ振興はもちろんなんですけれども、それだけではなく、子どもの健全育成ということも念頭に置いてございます。

技術の向上のみを指導するということではなく、トップアスリートとの触れ合いを通じて、困難に挑むチャレンジ精神ですとか、夢や希望を持って前向きに取り組むことの大切さといった徳育にもつながっておるものと認識をしております、こういったことを踏まえて事業を委託しているものでございます。

委託事業でございますので、この目的に沿うように、例えば参加者が指導者と直接触れ合って指導していただけるような場を必ず設けてほしいといった、市の要望も反映をさせていただいております。

あと、指定管理者が行うアスリート教室につきましては、あくまで自主事業として独自に実施するものでございます。スポーツ振興という観点で関心を引く事業も展開をされておまして、内容としては、よい事業を企画していただいているものでございますが、そこに市の意向等が反映されるものではございません。

また、参加費も必要となってまいります。この参加費につきましては、一部を市民サービスに還元していただくというふうなことにしております。

いずれにいたしましても、市民の皆様のスポーツ振興につなげていけるように、令和5年度も指定管理者と事業目的を共有しながら取り組んでまいります。

以上でございます。

○香川良平委員長 次に、飯野課長。

○飯野障害福祉課長 16番目の質問になります、みきの路に関するご質問でございます。

みきの路につきましては、現在、定員の30床が満床となっておりますが、定員を増やすという考えは現在持っておりません。

しかしながら、委員からご指摘のございました重度障害者の支援施設について課題があることは十分認識しております。

重度障害者の中でも、とりわけ医療的ケアを必要とする障害者につきましては、国の障害福祉計画において、医療的ケアの支援を充実することが示されておりますが、医療的ケアを伴う重度障害者が暮らすための医療と福祉の両方の専門的な支援機能を備えた重症心身障害者入所施設の整備が進んでいないのが現状です。

特に、豊能及び三島圏域の大阪北部地域には、重症心身障害者入所施設がなく空白地帯となっておりますことから、大阪北部地域に重症心身障害者入所施設を早急に整備されるよう、北摂市長会から大阪府へ要望しておるところでございます。

以上でございます。

○香川良平委員長 木下部参事。

○木下保健福祉部参事 生活保護におけます新型コロナウイルスなどによる影響についてのご質問にお答えいたします。

まず、生活保護の世帯構成の変化による影響でございますけれども、先ほどご答弁いたしましたように、単身世帯の方が増え

てきており、逆に複数世帯の方が減ってきているということがございますため、生活の安全に支障が出ないのかというのを確認する必要があります。

したがって、様々な他課・他機関と連携した見守りに努めていく必要があるというふうに感じているところでございます。

それから、生活保護の動向につきましては、社会情勢によって大きく影響されるものと考えております。

今後、景気や経済状況に十分注視していく必要があると感じております。

これも先ほど申し上げましたように、生活保護の手前の制度として実施されてきておりました特例貸付けの制度や、生活困窮者自立支援金が終了したということもございます。

今後とも、生活困窮の窓口も含めて、相談数の状況等に注視してまいりたいと考えているところでございます。

以上でございます。

○香川良平委員長 次に、浅尾課長。

○浅尾保健福祉課長 保健福祉課に係りますご質問に答弁させていただきます。

新型コロナウイルスワクチン接種にしましては、令和6年3月末までの無料の特例臨時接種期間の延長が決定をいたしております。

国からは、高齢者などの重症化リスクの高い方は5月から8月に、接種可能な全ての年齢の方については9月から12月に接種が行われるということで示されてはおりますけれども、4月1日以降、現在の体制の維持というのが一定程度必要になってまいります。

4月以降のワクチン接種に係る経費の予算措置について、間に合う時期に措置が

できるかということで、財政部局と現在調整を行っているところでございます。

以上でございます。

○香川良平委員長 次に、菰原課長。

○菰原環境政策課長 それでは、ペルフルオロオクタン酸（PFOA）に関する国への要望に対する回答状況について、お答えいたします。

これまで国への要望内容としまして、人の健康への影響について科学的な知見の集積に努めるとともに、調査・研究及びガイドラインを作成すること、公共用水域及び地下水の汚染による土壌・水系中での挙動予測や除去技術の開発等を早期に実現することを要望してまいりました。

その結果、令和5年1月には、国にPFOA等に係る水質の目標値等の専門家会議、PFASに対する総合戦略検討専門家会議が設置され、国内外の科学的知見等を踏まえた科学的根拠に基づく対応等の討議が開始しております。

総合戦略検討専門家会議の設置趣旨には、これまでの環境省等が行った調査において、局地的に比較的高濃度が検出された地域の関係自治体や地元住民からは、その影響に関する不安や、目標値や基準値の検討等の対策を求める声が上がっていることを背景に設置したと明記されており、本市の要望の成果であると認識しております。

以上でございます。

○香川良平委員長 次に、鈴木課長。

○鈴木産業振興課長 それでは、質問番号31番、予算概要80ページの企業立地等促進事業につきまして、お答えさせていただきます。

2回目のご質問で、大企業と中小企業の割合ということでございましたけれども、

大企業におきましては、金額ベースで申し上げますと、2億6,638万2,000円で、割合で言いますと、83.9%になります。中小企業におきましては、5,129万3,000円でございまして、割合にいたしまして、16.1%となっております。

以上でございます。

○香川良平委員長 答弁は終わりました。

森西委員、お願いいたします。

○森西正委員 バンダバーグの件です。御答弁いただいて、ありがとうございます。分かりました。引き続いて連絡を取りながら、市民の方がぜひ交流をできる土壌を引き続いてつくっていただきますように、よろしくお願いします。

個人番号の不祥事の改善の件は、具体的に説明いただいて、理解をしました。今、そうでありますけれども、仮に違う課長が代わって来られても、同じやり方、情報管理という形を引き継いでいただきますようによろしくお願いします。

体育館の指定管理の件、ご説明いただいて、分かりました。

市民の方が、トップアスリートから指導をいただくというか、教えていただいて、その方が希望を持ったり、新しくその道に選択ができる形を数多くつくっていただきたい。

恐らく、トップアスリートの方に教えてもらったのは、大人になっても記憶に残っています。そのときに教えてもらって、指導してもらって、そこから競技を始めたとか、さらに好きになったとかがありますので、一人でも多くそういうふうな方が出てくるようによろしくお願いします。

指定管理者との関係性をお聞きしました。体育館、以前よりずっと議論されてい

ましたけれども、最近、そういうような話がありました総合体育館です。今、この庁内議論はどうなっているのか、スポーツ広場で建設するというので、話がなくなりました。庁内で総合体育館の議論を今現実に行われているのかどうかです。そこは担当課ではなくて副市長になってくると思いますので、ご説明いただきたい。

あわせて、体育施設等で、淀川河川敷ということをお聞きされています。そこも、かつては淀川河川敷、市が管理をして、そういう声もありました。それが、今、話がなくて、淀川河川事務所に行くと、当時の所長が、公園等、スポーツ施設ではなく、自然をとということでの本会議場で答弁がかつてはあったと思います。今、そういう議論とかがどうなっているのか、副市長にご答弁いただきたい。

みきの路の待機の件です。医療を必要とする重度障害者の施設が、豊能・三島圏域でないということです。これは、要望を上げられていますけれども、実際に対象者の方、市民の方からすると、それはすぐにもつくって欲しい施設であります。そこは引き続いて要望をとということでもありますし、三島であつたり、豊能圏域、北摂で、一緒にやろうとかという声を上げていくのも必要だと思います。奥村副市長に、そこもご答弁いただきたい。副市長会とか、そういう場でも声を上げていただきたい。

生活保護の件、お聞きしまして、分かりました。これから、このところは、景気とか社会情勢によって変化をしていくでしょうから、推移も見ながら、よろしくお願いします。

コロナに関して、今、御答弁いただきました。国では、そう示されましたけれども、市民の皆さんが、やっぱり不安を持たれる。

不安解消を図っていく、国でそうであっても、地方では、市民の不安解消をしていくことが必要だと思いますので、またよろしくお願いします。

PFOAに関して、御答弁いただきました、少し前進であります。市民の皆さんからすると、前に本会議場でも質問させてもらいましたけれども、大丈夫だったら大丈夫という答えを欲しいので、そこは、市民の皆さんに本当に大丈夫だったら大丈夫だと言える、示せるようなことを出してください。本当に大丈夫だったら、大丈夫だと出していただけよう、早急に大阪府・国に示していただくよう要望を、お尻をたたいて出していただきますように、よろしくお願いします。

企業立地の件に関しては、大企業、中小企業、分かりましたので、この点は理解をいたしました。

○香川良平委員長 答弁を求めます。

奥村副市長。

○奥村副市長 それでは、何点かご質問がありましたので、順番が変わりますけれども、まず重度障害者の施設について、答弁させていただきたいと思います。

重度障害者施設については、やはり施設数が足りないというのは、もう承知しております。

これからの行政を取り巻く環境というのは、やはり少子高齢化ということが、当然、要は目の前に来ております。

そういう部分では、これからの行政につきましても、広域行政がやはり主になっていくであろうというふうに私どもは思っております。

今回、4月から、ご存じのように、ごみ焼却施設は茨木市と広域化が図られてまいりました。

そういう部分では、この障害者施設につきましても、要は北摂で、あるいは大阪府下で、そういう広い意味での広域化、これがやはり必要になってくるのではないかなというふうに思っております。

そういう部分では、北摂の市長会とか、あるいは副市長会があるんですけれども、そういう場のところで、やはり周りの協力を仰ぎながら一緒に要望・行動はしていきたいというふうに思っております。

次に、淀川河川敷を利用したスポーツ場所の確保ということでございますが、過日の本会議にありましたように、令和4年度には、摂津市、あるいは摂津市内の陸上団体、それから学校等の連名で、淀川河川敷一津屋地区のところに管理用の道路の一部をウォーキングやランニングで利用しやすいようにということで、国土交通省淀川河川事務所に要望し、現在、その要望が取り入れられて、舗装整備を進めていただいているということでございます。

今後につきましても、引き続いて機会あるごとに河川事務所に要望を出させていただいて、それぞれスポーツの場所としての確保を進めていきたいというふうに思っています。

最後に、総合体育館の話なんですけど、今までも議会で議論がいろいろなされてまいりました。今までの議論を少し整理してお話をしたいと思います。

まず、総合体育館の構想が最初に出てきましたのは、平成22年の第4回定例会でございました。この折には、大きな大会の開催を通じて活気あるまちづくり、あるいはスポーツ振興に大きく貢献するものと認識を我々は示しております。

しかしながら、多額な建設財源が必要となり、国や府の交付金が対象経費の3分の

1 交付があっても、本市の財政状況から困難であるということも答弁させていただいています。

その後、議会でいろいろ議論がなされてまいりました。その間に、2020年東京でのオリンピック・パラリンピックの開催決定によりまして、総合体育館の建設の機運が高まったことは確かでございます。

そういう議論がありましたけれども、そのときには結論を得ずに、様々な議論がその後なされてまいりました。

それと、今までの数回にわたる議会での議論、これを整理したいというふうに思っています。

1 つは、大きな大会の開催を通じて活気あるまちづくり、あるいはスポーツ振興に大きく貢献し、皆さんが期待する施設である。これが1点あります。

2 点目は、先ほど言いましたように、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの決定で、スポーツ熱の機運が高まることが期待できる施設である。これも、当時、議論がなされています。

それから、当初は、先ほど言いましたように、国等の交付金が対象経費の3分の1の予定をしておりましてけれども、結果的には、補助対象制度がなくなったことが後日判明しております。

そのようなことから、財源、用地問題等、多額な費用がかかることから、慎重な対応が求められる。これが3点目でございます。

4 点目には、そしたら実際に建設の候補場所、これはやはり安威川以南ということを考え、それから面積的には、鳥飼西のスポーツ広場しかない、こういう4点に集約されるというふうに思っております。

その後、平成28年度では、摂津市総合体育館基本構想、それから基本計画審議会

において調査・審議をいただいて、平成29年3月28日に基本構想・基本計画の答申を頂きました。この折に、意見の付記として3点ございました。

まず1点目ですが、影響を受ける地域住民や関係団体の合意形成や屋外競技の代替策が求められております。

2 点目として、あらゆる方が利用しやすいユニバーサルデザインに配慮した施設の建設、これも言われております。

それから、最後に、健康づくりの視点も入れ、個人利用の観点も含めた取組が必要で、この3点が付記されております。

特に、そのうちの附帯意見として、屋外競技の代替策については、物理的にも早々に解決できるものではなく、長期的な視点からの検討が必要となってまいります。

とりわけ、屋外競技団体からの反対意見も強く、スポーツ広場での建設では、屋内競技団体と屋外競技団体とのあつれきが漏れ聞かれ、行政にとりましては、かえって市民に混乱を巻き起こすことになり、決してよいとするのではなく、反対意見も数多くあったがゆえに、現在、棚上げ状態になっております。

今後につきましては、公共施設の老朽化が当然始まっております。長期的な視点を持って、公共施設等総合管理計画の具体化が喫緊の課題となっております。

また、小中学校通学区域等審議会の答申におきましては、鳥飼小学校、鳥飼東小学校を統合するという提案もいただいております。

今後、具体化していくものと思われしますが、その後に中学校の再編も視野に入れた統廃合も考えられます。

そういうことから、統廃合後の用地については、やはり様々な選択肢が考えられる



というふうに思っております。

そのときの財政状況にも大きく左右されることとは思いますが、その折にやはり議論が復活するのではないかとこのように思っております。

以上です。

○香川良平委員長 森西委員。

○森西正委員 御答弁いただきまして、いろんな課題をご説明いただいたんですが、そのままの状態になっています。やはりそこは庁内で議論をしていただきますようによろしくお願いします。

そのこの体育館と、問題があったのは、屋外の利用のところで問題がありました。そこは、淀川河川公園に話をさせてもらいました。体育館と淀川の河川公園も含めての話になってこうかと思しますので、庁内議論もぜひとも進めていただきますように、よろしくお願いします。

医療的ケアの重度障害者の施設に関しても、やはり自分で努力をしても、なかなか自分でできない、自分の生活が、自分のことをなかなかできない方があります。そこはやっぱり何らかの支援を考えていくべきだと思います。お元気な方は、自分で努力して、自分で様々なことを体験して努力して、自分の能力も向上していけばいいと思います。なかなか医療的ケアのある障害の方、重度障害の方は、自分でそうした努力してというと、なかなか厳しい部分があります。そこは行政が支援をしてあげるべきだと思いますので、その点、副市長、よろしくお願いします。

以上です。

○香川良平委員長 森西委員の質問は終わりました。

暫時休憩いたします。

(午後2時57分 休憩)

(午後3時30分 再開)

○香川良平委員長 それでは、休憩前に引き続き再開をいたします。

ほかに質疑、ございますか。

藤浦委員。

○藤浦雅彦委員 それでは、質問させていただきます。今まで質問がありましたので、重なっている部分はできるだけ簡潔にさせていただいたり省いたりさせていただきます。

1 番目、地区市民体育祭実行補助金についてです。

先ほど来、質問ずっと出ているんですが、具体的にコロナ前からもうやらないとされている地域とか、また、小学校は工事に入るから、もうできないという地域もあります。

できるところは、さっきあったようにぜひやっていただくということで進めていくことでいいんです。全体的には、高齢化しているのと、準備なんか非常に負担が大きいとよく聞いています。例えば、もうそういう形ではできないけれども、ちょっと違う形だったら、趣旨に地区の交流と、それから健康づくりをしっかり掲げて違う方法でやりたいという声が出たときには、補助について柔軟に考えていくべきではないかと、そういう時代に入ったと思っているわけです。その辺の考え方について、一度聞いておきます。それが1点目。

2 番目、市民体育館の空調設備設置工事についてです。これも先ほど来、質問が何回も出ております。令和4年度では、鳥飼体育館に設置をしました。これは、ガスがプロパンガスだったので、恐らくプロパンガスを利用した空調設備になったと思っているんです。

プロパンガスだったら、都市ガスが止ま

ってもプロパンガスで動かせるわけです。味舌体育館は都市ガスだけれども、プロパンガスの変換機具をつけて災害対策はされています。

今度、味生体育館と正雀体育館の実施設計及び設置をされます。災害時の対策について検討をどんなふうにしたのか。例えば学校にWi-Fiをつけているようなこととか、太陽光パネルとか、こういうのがあれば、プロパンガスがあればエアコンも動かせるわけです。その検討の中身についてお答えください。

3番目、温水プールの屋上防水修繕監理委託料、予算書103ページです。款2、総務費、項7、保健体育費、目3、体育施設費、節12、委託料、温水プール屋上防水修繕監理委託料330万円となっています。これも先ほど来、質問が出ています。これ、中身は答弁いただいたんでよく理解はしました。

それで、ファシリティマネジメントの中で、温水プールの扱いについては、1981年に建設をされて41年、42年経過をして、耐用年数34年を超えているということです。品質はDランクとなっています。令和2年から再編検討が開始されていると、頂いているFMには書いてあるんです。

今回、屋根の防水というのがどんと予算で出てきました。5年間で一応結論出すことになっています。通常、屋根とか壁とかの長期改修をした場合、大体10年から15年が次の改修に入るという目安になるということです。これ、防水とかやられるということは、最低でも10年は利用されるという予測の上で我々は賛成か反対かをしないといけないわけです。このFM的な中間報告とか、建物はこう使っていくようになりますとか、報告がないわけです。

現時点で答えにくいかもしれませんが、管理をされている担当課で、どういう考え方になるのか一度お答えいただきたい。

4番目、コミュニティソーシャルワーカーの設置委託料について、これも先ほど来、質問がありました。予算書の105ページ、款3、民生費、項1、社会福祉費、目1、社会福祉総務費、節12、委託料です。さきの答弁で、常勤が1名と非常勤が2名という体制、これまでと同じ体制を継続されるというお答えです。

これは、これから大きな課題が私はあると思っています。第3期の地域福祉計画の中では、現状3人体制が増員をする検討を行うと記載されています。

最初、CSWをスタートさせたときの考え方では、中学校区に1人、配置目標がありました。しかも非常勤の方を2人で、非常に不安定な方もおられるということです。これ、地域福祉計画に基づいて考えていきますと、今後具体的にはどのようにされていくのか、方向性についてお答えいただきたい。

5番目、社会福祉協議会の補助金について。これも先ほど質問がありました。観点をえまして、予算書105ページ、款3、民生費、項1、社会福祉費、目1、社会福祉総務費、節18、負担金、補助及び交付金、7、145万円ということです。

そもそも社会福祉協議会は、民間団体です。しかし、法的な位置づけをされ、市町村には必ずある団体で、大変重要な位置づけとなっています。法的根拠と社会福祉協議会の使命、役割などについて、概略的にお答えいただきたい。

それから、この補助金の中身について、概略で結構です。あわせてお答えいただきたい。

6 番目、民生児童委員協議会補助金について、予算書 105 ページ、款 3、民生費、項 1、社会福祉費、目 1、社会福祉総務費、節 18、民生児童委員協議会補助金 482 万 2,000 円です。これ一般質問でもさせていただきました。欠員が頑張っていると思っています。現在、どういう状況になっているかについてお願いします。

7 番目、ライフサポーター業務委託料についてです。予算書 107 ページ、款 3、民生費、項 1、社会福祉費、目 2、老人福祉費、節 12、委託料の中のライフサポーター業務委託料 1,805 万 6,000 円です。令和 5 年度の委託の体制についてお答えください。

8 番目、日常生活用具給付費、予算書 109 ページ、款 3、民生費、項 1、社会福祉費、目 2、老人福祉費、節 19、扶助費の中の日常生活用具給付費 29 万 5,000 円について、中身について教えてください。

9 番目、高齢者民間賃貸住宅助成費について、予算書 109 ページです。同じく款 3、民生費、項 1、社会福祉費、目 2、老人福祉費、節 19、扶助費の中の高齢者民間賃貸住宅助成費 3,180 万円になっています。現在の制度の概略と利用者数を教えてください。

10 番目、市立身体障害者・老人福祉センター改修工事实施設計委託料、これは先ほど質問がありました。予算書では 111 ページ、款 3、民生費、項 1、社会福祉費、目 6、障害福祉費、節 12、委託料にあります。改修工事实施委託料 435 万 6,000 円となっています。これも屋根を触るということで、1983 年に建築をされて 39 年、耐用年数は 47 年なので、あと 8

年を残しているということです。令和 7 年度から再編検討に入るとなっています。先ほどと同じように、これ屋根を触るということは、これから 10 年から 15 年は存続させる方針になったのだろーと思っっているわけです。これも今後の方針についてどのようにされるのかについて、お答えいただきたい。

11 番目、障害者理解促進業務委託料、予算書では 111 ページ、款 3、民生費、項 1、社会福祉費、目 6、障害福祉費、節 12、委託料の中にあります 24 万円の委託内容について教えてください。

12 番目、健都イノベーションパーク立地企業等選定委員会委員報酬、これにつきましても、先ほど来、何度も質問が上っていますので、これは要望としておきます。

令和 5 年度、いよいよ、これまでは給食用地の問題であるとか、コロナもあったと思いますけれども、そういったものも解決をする方向の中で、選考している物件、民間の本社ビルとかアライアンス棟などが完成をして、いよいよ活気が出てくる中で、様々に引き合いも出てきていると聞いております。ぜひとも令和 5 年度で決定ができるように努力をお願いします。

近隣の方からも、どうなっているんだ、どうなっているんだと、関心が高く聞かれていますので、よろしくお願いします。最大努力をお願いします。要望です。

13 番目、栄養士会補助金、予算書の 125 ページ、款 4、衛生費、項 1、保健衛生費、目 1、保健衛生総務費、節 18、負担金、補助及び交付金 11 万円の予算になっています。これ、現在の組織の実態について、まず教えてください。

14 番目、看護師会補助金、同じページ、同じ款、同じ項、同じ目の同じ節で、看護

師会補助金14万6,000円になっています。これについても、現在の組織の実態について教えてください。

15番目、各種予防接種委託料についてです。コロナワクチンのことについて、先ほどいろいろ議論がありました。予算書の127ページ、款4、衛生費、項1、保健衛生費、目2、予防費、節12、委託料の中の各種予防接種委託料1億4,456万2,000円となっています。高齢者インフルエンザワクチンの接種をどれぐらい見ているのか、令和4年度の実績と併せてお答えいただきたい。

16番目、特定外来種処分委託料、予算書の131ページ、款4、衛生費、項1、保健衛生費、目6、環境政策費、節12、委託料の中に、特定外来種処分委託料55万5,000円となっています。これはどのようなものが処分対象になっているのかご答弁をお願いします。

17番目、斎場屋上防水修繕監理委託料、予算書131ページの款4、衛生費、項1、保健衛生費、目7、斎場費、節12、委託料、斎場屋上防水修繕監理委託料138万6,000円についてです。修繕の内容についてご答弁いただきたい。

18番目、葬儀会館立体駐車場解体工事、これも先ほど質問がありました。予算書の131ページ、款4、衛生費、項1、保健衛生費、目7、斎場費、節14、工事請負費、葬儀会館立体駐車場解体工事として819万5,000円となっています。以前からもう余り使われていないということもあるので、もう早く返済をするようにと訴えていました。ようやく今回返還をすることについては評価をしたいと思います。

しかし、令和5年度においても、土地の借上げ料が令和4年度と同額が計上され

ております。先ほどスケジュールを聞いていますと、設計やって、その後解体をするから、1年間いっぱいかかるというではないにしても、期間がかかると言われていました。これ、少しでも解体をして返却すれば、減額をしてもらうということになるのか、1か月でも2か月でも早く解体が終わって返せば、引かれるのか聞きたいと思います。

19番目、家庭ごみ収集運搬委託料、予算書の135ページ、款4、衛生費、項2、清掃費、目2、塵芥処理費、節12、委託料の中の家庭ごみ収集運搬委託料2億8,624万円です。

いよいよ4月から茨木の環境衛生センターに搬入が開始をされます。搬入先が変わることで、委託されているところについても、同じように時間帯、収集時間帯が運搬する時間が変わってくると思うんです。それぞれによって差異が生じてくるだろうなと思います。今まで昼一番ぐらいには収集できていたところが、そうでなくなるとか、安威川以北については、運搬していくところが結構遠くなります。逆に以南は近くなる地域も出てくるということです。この辺が市民の皆さんに迷惑をかけないように、落ち着くところへ落ち着けていかないといけないと思うんです。そういうことも含め、委託業者も含めて、運搬と収集時間の課題についてお聞きします。

20番目、し尿処理負担金及び浄化槽汚泥処理負担金、予算書では137ページ、款4、衛生費、項2、清掃費、目3、し尿処理費、節18、負担金、補助及び交付金、し尿処理負担金としては3,000万円、浄化槽汚泥処理負担金としては3,910万円が予算としてついています。

これは、ずっと質問をしているわけです

けれども、その都度その都度減ってきているんです。これはだんだんだんだん減ってくるんです。すみませんけど、今回も令和5年度で予定されている件数とそれぞれの処理単価があると思いますので、併せて処理単価と教えてください。

21番、第3期摂津市文化振興計画について、これは予算書にはのっていません。いよいよ検討されてまいりました第3期の文化振興計画が間もなくスタートするということです。令和4年度では計画が策定をされ、令和5年度からスタートになると思います。

決算委員会でも申し上げましたけれども、審議会で様々に議論されている中で、コロナ禍があって、文化振興に多大な影響が出てきています。後継者の問題とか、もう団体が解散をされる場所もあったりとか、様々に、要するに後退を余儀なくされているようなことがあるわけです。

そういうことを踏まえ検証されていると思いますが、まず、第2期計画を踏まえた検証の概略はどうであったのかと、新たな計画の特徴についてお答えください。

22番、健康せつつ21推進事業について、ここからは予算概要になります。64ページですね。

健康せつつ21推進事業では、たくさん of 取組のメニューが書いています。これを全部頑張って健康寿命を伸ばすと、こういう計画になっております。全部言うたら大変なので、ちょっと抽出をしまして、まず、STOP MI キャンペーンについてです。心筋梗塞をワースト2から奪回しようということで頑張っているわけです。その効果とは、和5年度ではどんな取組をしていくのかについて、1点目。

2点目は、ファストチェック、脳梗塞、

これもなかなか摂津市は大体多いです。脳梗塞になられる方も多いんですけれど、この効果と、令和5年ではどんな取組をされていくのか。

3点目は、受動喫煙防止について、令和5年度の取組についてお答えください。

それから、環境センターの維持管理事業、23番目、予算概要書74ページに載っております。廃炉、いよいよ撤去となっています。これも何回もいろんなところで説明を受けているわけです。改めてスケジュールについて、御答弁していただきたい。

24番目、中小企業育成事業、予算概要書では78ページになっています。

これも先ほど来、いろいろ議論されているわけでございます。産業都市としての摂津市をどうかPRしてくださいというお話があるわけです。私はその中で、今、本当に大事と思っていることは2つです。それは、イノベーション、いわゆるマッチングです。いろんな業種の方が元請、下請という関係ではなく、横と横のつながりで新しいものを生み出していく、こういう創造的な発想がすごく大事と思っています。今、NHKの「舞いあがれ！」でも、それを主題にやられています。まさに摂津市によく合ったドラマやと思って見ているんです。

そういうイノベーション、マッチング、それからオープンファクトリー、オープンにしていくということです。例えば、いろんな工場と工場とが、市民が親しく交わるような、鳥飼まちづくりグランドデザインにもそういうことがちょっと書いてあります。工場とマッチングみたいなことが書いてあります。この2つのことがやっぱり大事だと思うんです。令和5年度での取組、特徴について、お答えいただきたい。

最後です、25番目、市民ルームフォル

テ管理事業、予算概要書では26ページに戻ります。以前からフォルテの301、303の稼働率の低さを指摘してきました。利用向上のための令和5年度としての取組について、まずはご答弁いただきたい。

以上です。

○香川良平委員長 それでは、答弁を求めます。

妹尾課長。

○妹尾文化スポーツ課長 それでは、文化スポーツ課に係ります質問にお答え申し上げます。

まず、地区市民体育祭の現状と、今後の形を変えた場合の補助ができるかというところでございますが、令和5年度につきましては、全11地区のうち、鳥飼西小学校区を除く10地区での開催を想定しております。

この補助金につきましては、要綱で、市民の健康増進と親睦に寄与する目的で実施される地区市民体育祭の費用の一部を補助することにより、市民のスポーツ、レクリエーション活動を振興し、あわせて地区の振興に寄与することを目的とすると定められておりまして、あくまでも体育祭の費用の一部を補助するものでございますので、現段階では困難と考えております。

それから、2点目の体育館空調に関するご質問でございます。令和4年度につきましては、鳥飼体育館での設置をいたしておりまして、こちら、プロパンガスではなく都市ガスで駆動するものでございまして、今回、鳥飼体育館についても都市ガスを引き込んだの設置をいたしました。

あと令和5年度につきましては、同じく都市ガスで動くもので、味生体育館と正雀体育館に設置をいたします。

災害対応というふうなことでござい

まして、PAジェネレーター等々での駆動できるようにというふうな設置も検討いたしましたけれども、体育館の敷地内でのスペース的な制約もございまして、今回の設置においては災害対応といえますか、PAジェネレーター等の設置は予定はしておりません。

ですが、将来的に、スペース的な課題が対応できるということであれば、改めてまた検討したいというふうに考えてございます。

それから、加えまして、災害時の対応といたしまして、Wi-Fiの件でございますけれども、令和4年度は市が地域BWAですね、地域広帯域移動無線アクセスという事業で、事業者と協定を結びましたことで、公共施設にWi-Fiの機器を無償レンタルしていただけるということでございまして、体育館につきましては、正雀体育館、それから鳥飼体育館、味生体育館に、そのお貸しいただいている機器を設置することで、Wi-Fi環境が整ってございます。

それから、3点目の温水プールの件でございますが、FM計画におきましては、耐用年数は令和7年度までというふうになってございます。ですが、これまで温水プール、水質とか水温の維持に係るポンプですとか熱交換器の修繕、また利用者のサービス向上ということで空調機の更新ですとかトイレの洋式化というもので順次進めてまいりました。

今回の防水に関する工事もそうなんです、施設の所管課といたしましては、様々な修繕を加えて長寿命化をする中で、市民に対してサービスを持続していきたいというふうに考えてございまして、今後はFM計画を所管している資産活用課と

も、これまでの修繕履歴等も踏まえながら、施設の継続的な使用について協議をしてまいりたいと考えております。

以上でございます。

○香川良平委員長 次に、浅尾課長。

○浅尾保健福祉課長 それでは、保健福祉課に係りますご質問に答弁をさせていただきます。

まず、4番目のご質問で、CSWの配置のお問いでございました。

勤務形態といたしまして、現在、コミュニティソーシャルワーカーの配置としては、常勤職員が1名、非常勤職員が2名ということになってございます。

ご質問の中にもございましたように、第4期の摂津市地域福祉計画におきましては、今後増加が予想される相談に適切に対応していくため、更なる配置も検討していくと。その旨、記載をいたしているところでございます。

令和5年度中の増員の計画はいたしておりませんが、今後、重層的支援体制の整備に向けた検討を進める中で、求められる支援体制や取組など明らかにする予定としております。これらを踏まえて、必要に応じてCSWの増員について、社会福祉協議会と協議を行ってまいりたいと考えております。

5番目のご質問でございます、社会福祉協議会の定義等のお問いでございました。

社会福祉協議会につきましては、社会福祉法に基づき設置をされておまして、社会福祉事業の企画及び実施、社会福祉活動への住民の参加のための援助、社会福祉事業に関する調査、調整等、実施すると規定されております。

使命といたしましては、地域福祉を推進する中核的な団体として、地域住民及び福

祉組織関係者の協働により地域生活の課題の解決に取り組む、これらのことが使命として示されているところでございます。

補助金の概要といたしましては、8事業に対する補助を実施しておりまして、その主な内容としましては、ボランティアセンター活動、小地域ネットワーク活動、地域福祉活動拠点、職員配置などの事業に対し補助を行っているものでございます。

6番目の民生委員の状況ということでの問いでございました。令和4年度は、3年に一度の一斉改選の年度でございまして、12月1日の改選の時点では、定員145名に対して114名となり、欠員が31名という状況でございました。

以降も随時委嘱により民生委員の確保に努めているところでございまして、令和5年4月1日時点では、5名増ということで119名の委嘱となる見込みでございます。

しかしながら、依然として定員に対して多くの欠員が生じている状況にございますので、令和5年度におきましても、引き続き地域の皆様、それから関係機関との連携を行い、民生委員の確保に努めてまいりたいと考えております。

13番目のご質問で、栄養士会のお問いがございました。摂津市の栄養士会においては、令和4年4月の総会時において、会員数12名となっております。主な活動としましては、乳幼児健診時や離乳食講習会の際などの栄養指導、栄養講話、調理実習などに取り組んでいただいております。

コロナ禍におきましても、感染症の対策を講じた上で活動を続けられている状況にございます。

5月8日より感染症の位置づけが5類に移行する方針とされておりますので、こ

れを皮切りに活動が活発になることも想定をしているところでございます。

それから14番目のご質問で、看護師会のお問いがございました。看護師会につきましても、令和4年4月の総会時において、会員数20名となつてございます。主な活動としましては、休日小児応急診療所や市が実施する特定健診、がん検診といった各種の健診業務への従事、市の催し、各種研修会への参加などに取り組んでいただいております。

コロナ禍で市の催しですとか各種研修会が中止になった影響で、一定活動が減つたものの、各種の健診業務は継続している状況にございます。

先ほどの栄養士会と同様、今後の活動も活発化していくものと考えているところでございます。

それから、15番目の高齢者インフルエンザ予防接種のお問いでございました。高齢者インフルエンザ予防接種につきましては、例年10月から12月の期間に、65歳以上の高齢者の方などを対象に実施をいたしております。自己負担額としましては1,500円ということでございまして、今年度は大阪府が補助制度を創設して自己負担金なしで接種できるようになったこともありまして、接種された方が1万3,548名、接種率で申し上げますと約60%ということでございました。

令和3年度と比較しますと、950名ほどの増加となつておりまして、来年度につきましても、今年度と同様の予算額として計上いたしているものでございます。

それから、22番目のご質問でございまして、健康せつつ21のお問いでございました。

本市は、ご質問にもございましたとおり、

心筋梗塞による標準化死亡比が大阪府でも高い水準にある、このことをきっかけに、日本循環器病学会が展開するSTOPMIキャンペーン、心筋梗塞から大切な命を守ろう、これを平成29年4月より国立循環器病研究センターと連携をして取り組んでまいりました。

あわせて、脳卒中の症状にも早く気づき、早目の受診につなげるチェックファストの取組も実施をいたしております。

これまでの具体的な取組としましては、市民健康教室や広報、チラシの配布等による市民の啓発と市内医療関係団体との連携ということになってございまして、今年度は医師会とも意見交換をいたしているところでございます。

この取組への評価につきましては、評価に必要な指標の公表が、令和7年に公表される予定ですので、それまでの間についても、引き続き取組を実施し、指標の改善に向けて努めてまいりたいと考えております。

なお、令和5年度につきましては、5月頃におよそ3年ぶりとなる集客型の市民公開講座を実施する予定にしております。この実施に向けて、国立循環器病研究センターとの調整を行ってまいりたいと考えているところでございます。

以上でございます。

○香川良平委員長 浅尾課長、受動喫煙は。  
○浅尾保健福祉課長 すみません、失礼しました。答弁が漏れておりました。

受動喫煙の取組でございます。これまでに受動喫煙につきましても、市民への啓発を中心に行うほか、路上喫煙禁止地区を指定いたしまして、その防止に取り組んできたところでございます。

コロナの影響もありまして、ここ数年は



思うように啓発の部分で十分ではない部分というのはございますけれども、動きといたしましては、今年の4月に吹田市で健都を初めとする2か所に卒煙支援ブースというのが設けられる予定になってございます。この取組についても、実施の効果等、吹田市とも情報共有を行いながら確認を行ってまいりたいと考えているところでございます。

以上でございます。

○香川良平委員長 次に、細井参事。

○細井高齢介護課参事 それでは、高齢介護課に係ります3点のご質問にお答えさせていただきます。

まず、7番目、ライフサポーター業務につきましては、訪問介護の有資格者5名体制で、ひとり暮らし登録者及び75歳に到達された方への戸別訪問を社会福祉協議会に委託して実施しております。

令和5年度の予算1,805万6,000円、令和4年度当初予算と比較して62万8,000円増額をしておりますが、こちらにつきましては、職員の勤続年数に応じた給与の増加によるものでございまして、令和5年度も引き続き5名体制で運用をしていきたいと考えております。

次に、8番目、日常生活用具給付の内容でございます。

日常生活用具は、認知症高齢者や心身機能の低下等により防火等の配慮が必要なひとり暮らしの方に対して給付を行っているもので、令和4年度は、本年1月末現在で、電磁調理器11件、布団乾燥機3件、計14件の給付となっております。

なお、住宅用火災警報器につきましては、平成24年度以降、支給実績はない状況となっております。

令和5年度につきましては、電磁調理器

8件、布団乾燥機13件、火災警報器、自動消火器各1件、計29万5,000円を計上させていただいております。

続きまして、9番目、高齢者民間賃貸住宅助成費でございます。

こちらにつきましては、生活保護受給者世帯を除く65歳以上のひとり暮らし世帯、または65歳以上の方を含む60歳以上で構成されている世帯を対象に、民間賃貸住宅の家賃の一部を助成するもので、1か月につき家賃が5万円以下の世帯に対し、1か月1万円を限度として、家賃額3分の1の額を助成しております。なお、市民税非課税世帯の方には1,000円上乘せしております。

支給件数につきましては、令和4年度、本年1月末現在で257件、令和3年度は262件という状況となっております。

以上でございます。

○香川良平委員長 続いて、飯野課長。

○飯野障害福祉課長 それでは、障害福祉課に係ります2点のご質問にお答えいたします。

まず、10番目の身体障害者・老人福祉センター改修工事实施設計委託料に関するご質問でございます。

今回予定しております改修工事のうち外壁につきましては、前回の改修から20年、屋上防水につきましては15年が経過しており、昨年実施いたしました資産活用課による建物調査において、いずれもC判定を受けたことにより実施するものでございます。

今回の改修によりまして、施設の長寿命化を図り、引き続き安全安心に施設をご利用いただきたいと考えております。

続きまして、11番目の質問の障害者理解促進業務委託料の内容でございますが、

障害者の店陽だまりの運營業務を委託するものでございます。

陽だまりにつきましては、昨年、喫茶アウルに移転いたしました。が、より多くの市民が訪れることができる場所に移転することにより、障害者に関する情報発信拠点、情報発信の場として、障害者に対する理解の促進と啓発を図ることを目的としております。

以上でございます。

○香川良平委員長 次に、菰原課長。

○菰原環境政策課長 それでは、環境政策課に係ります2点のご質問にお答えいたします。

まず、16番目、特定外来種の処分対象に関する質問にお答えいたします。

特定外来種は、外来生物法で、在来種の生態等を脅かす外来種の中で、特に生態系、人の生命、身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれがあるものの中から指定されております。

具体的には、動物ではアライグマやヌートリア、植物ではオオキンケイギク、オニアザミ等が挙げられます。

この委託料は、特定外来種のうち、主にアライグマの処分を委託するものでございます。

続きまして、質問番号20番、し尿処理負担金及び浄化槽汚泥処理負担金について、それぞれの令和5年度の予定件数と処理単価に関するご質問にお答えいたします。

クリーンセンターの機能停止に伴い、平成25年10月1日からし尿処理を豊能町に、浄化槽汚泥を茨木市に、それぞれ委託し、各市町に処理に係る負担金を支払っております。

し尿処理につきましては、豊能町衛生セ

ンターの運営費用の決算額を本市と豊能町の合計処理量で除した金額を、処理負担単価としており、これまでの実績から単価を1キロリットル当たり3万円、処理量を1,000キロリットルとして算定しております。

浄化槽汚泥につきましては、本市の茨木市への受入れに伴う施設の維持管理費と処理費用の合計の合計支出見込み額を処理見込み量で除した金額を処理負担単価としており、単価は1キロリットル当たり1万7,000円、処理量を2,300キロリットルとして算定しております。

委員からは、件数とのご質問でございましたが、単価が量となっておりますので、処理予定量として算出している次第でございます。

以上でございます。

○香川良平委員長 森口課長。

○森口市民課長 それでは、市民課に係ります2点のご質問にお答えさせていただきます。

まず、質問番号17番、斎場の屋上防水修繕についてでございます。

斎場は、昭和54年度の竣工から既に43年が経過をしております。経年劣化による防水塗装の被膜面の内部膨張や剥離箇所が確認され、年々拡大している状況にございます。

FM施設点検では、施設内の雨漏りがところどころ確認されておりますし、特に2階機器類への漏電による緊急停止やその他トラブルの発生懸念がある状況にございます。

既設のモルタル及び防水シートを撤去し、新たに耐用年数の長い改質アスファルト常温複合工法で防水シートを塗りつけるものでございます。

続きまして、質問番号18番、葬儀会館の立体駐車場借上げ料についてでございます。

令和5年度は、実施設計から解体工事まで1年間かけて立体駐車場の解体を実施します。そのため、スケジュール的には余裕があるわけではなく、市民課としては丸々1年かけて工事を実施することを想定しております。

契約書上は、3か月前に予告をすれば解除が可能となっておりますが、工期どおり終わるかどうかぎりぎりまで分からない状況にあると思いますので、令和5年度は1年間借りておきたいと考えております。

以上でございます。

○香川良平委員長 安田部参事。

○安田生活環境部参事 それでは、質問番号19番、家庭ごみの収集運搬に関わるご質問でございます。

搬入先が変わることによる委託の課題についてでございますが、まず、距離につきましては、市の中心地にあります現在の環境センターから茨木市環境衛生センターへ搬入することで、一部の地域を除きまして、委員おっしゃいますとおり距離や時間が延びることとなります。

そういった中で、環境整備としまして、リサイクルプラザからの搬入専用道の整備を行うとともに、搬入施設であります茨木市におきましても、場内の車両の混雑緩和のため、計量器の増設を行いまして、効率的な搬入ができるよう対応いたしているところでございます。

以上でございます。

○香川良平委員長 三浦環境センター長。

○三浦環境センター長 それでは、質問番号23番、環境センター維持管理事業に係るご質問にお答えいたします。

廃炉に向けたスケジュールということですが、令和5年3月末まで、環境センターではごみの受入れを行い、令和5年度当初では、受け入れたごみがごみピット内に残っているため、残ったごみを焼却後、焼却炉を廃炉とし、法令に基づき焼却施設の廃止等の事務手続を行ってまいります。

また、ごみピットの清掃や焼却炉内の灰の清掃など焼却施設の閉鎖工事を行ってまいります。

並行して、令和5年度から2年かけて土壤汚染調査を実施し、令和7年度には環境センターの解体に係る計画等を策定してまいります。それと同時にごみ収集拠点を本庁へ移転する予定としております。

その後、令和8年度より2年間をかけて、環境センターの解体を予定しております。

以上でございます。

○香川良平委員長 鈴木課長。

○鈴木産業振興課長 それでは、質問番号24番、予算概要78ページの中小企業育成事業につきまして、2点ご質問あったかと思えます。お答えさせていただきます。

まず、1点目のイノベーション・マッチング支援のための取組ということでございます。

本市におきましては、企業間連携をテーマに、販路開拓やビジネスチャンスを創出する場として、産業振興連携協定を締結しております摂津市商工会、北おおさか信用金庫、きたしん総合研究所と共催で、ビジネスマッチングフェアを例年2月に開催しております。

今年度、令和4年度におきましては、9回目となるフェアを3年ぶりに会場開催させていただくことができて、市内事業者を中心に57社70名にご参加いた

だきました。

第2部のビジネス交流会におきましては、名刺交換会、商談会や企業紹介のプレゼンテーションを行っていただいております。

それから、2点目のオープンファクトリーの取組でございます。

工場の多い市町村等の取組事例としては認識しております。工場があるのは知っているが、その工場で何をしているのか、どんなものがどうやって作られているのかということを知っていただいて、地域住民に親しみを持っていただくとともに、そこで働いている人の誇りとなるような取組でございます。ひいては、工場の人材確保にもつながる取組であると認識しております。

ただ、この取組に関しましては、工場の主体性が最も重要になるかと考えておりますので、令和5年度につきましては、具体的な取組としてはございませんが、商工会とも協力しながら、開催可能かどうか検討していきたいと考えます。

以上でございます。

○香川良平委員長 丹羽次長。

○丹羽生活環境部次長 それでは、質問番号25番、市民ルームフォルテ管理事業に関連しまして、稼働率を上げる取組についてご答弁させていただきます。

市民ルームフォルテにつきましては、前回の令和元年度の指定管理契約時から効率的な施設の運営、市民サービスの充実を目指し、使用料方式から利用料金方式に変更したところでございます。

さらに、この指定管理期間中に利用者の利便性の向上を目指して、Wi-Fi設備の導入、また、照明設備のLED化を実施したところでございます。

指定管理の契約期間は5年間となっております、令和5年度は最終年になりますので、この契約期間の管理運営について検証を行い、次期の指定管理者の契約に向けて、効率的な運営に向けて、仕様書等の検討を進めてまいりたいというふうに考えております。

以上でございます。

○香川良平委員長 21番の文化振興計画について、ご答弁いただいておりますか。

妹尾課長。

○妹尾文化スポーツ課長 答弁が漏れておりまして申し訳ございません。

文化振興計画ですね、まず3期目に当たってどのようになるかというところなんですけれども、第2期においては、スポーツの位置づけというのが基本目標の下の取組の内容というふうに記載をされてございましたが、文化とスポーツと両方またしっかりと取り組んでいくということと、また、健康への意識が高まる中、スポーツ、健康づくりを通じた文化振興というふうなところでの基本目標の中にしっかりと盛り込んでいくようなところで、この策定を進めております。

それから、また第2期からの高齢化等々の問題、昨今の社会情勢が、特にアフターコロナというところも見据えながら、今回のコロナ禍によってリモートでの何か様々な事業の開催等々も少しずつ定着してきているというところで、そういったところでの様々なチャンネル使って、引き続き文化に関わる事業も展開してまいる中で、ネットワークを形成していただきたいというところで、第3期を計画しております。

○香川良平委員長 藤浦委員。

○藤浦雅彦委員 それでは、2回目の質問

に移らせていただきます。

1 番目の地区市民体育祭実行補助金について、条例、要綱等に書いてあるから、これは難しいということです。やっぱり時代もありまして、でけへんとはもう関係ないんですわということではなく、やっぱり柔軟にそういうことも考えていただいて、先ほど言った地域の交流とか、それから健康増進とか、そういう趣旨に基づいて、ちょっと違う形で開催した場合でも柔軟に対応できるよう、ぜひまた考えていただきたい、これは要望しておきます。

現に、やっぱりできない、工事等で場所がなくてできないところもあります。これが5年間工事があるので、もう5年間できへんの違うかということになってきてたりとか、いろいろ要因はあると思うんです。高齢化の話もあります。そういうのも何か対応できることを、例えばウォーキングを力入っていますから、ウォーキングコースをみんなで歩くことについても一部認めるとか、今後検討していただきたいと要望しておきます。

2 番目の市立体育館の空調設備設置工事に関連をしまして、先ほど災害対策について、ガスの交換機なんかまだ設置できなかったということでした。避難所に指定されていますので、今後、電気ガスが止まっても、稼働できるようぜひとも考えていただきたい。災害のときにしっかりと避難所として快適に利便性が図れるように考えていただきたいと要望しておきます。

また、Wi-Fiについては、もう既に設置されているということです。これは私の勉強不足でした。またしっかり確認したいと思います。よろしくお願いいたします。これも要望です。

それから、3 番目の温水プール屋上防水

修繕監理委託料についてです。担当者からは、今後10年なりしっかり使っていきたいと私は受け取りました。FMとしてのやっぱり中間報告なりなんなりがあって、代表質問でも申し上げましたけども、その上で今回こういう修繕があり、こういう修繕が入りますというふうにやっぱりあるべきと思うんです。FMはFMで作って、そのままで、修繕をしていく、多額の費用を使ってやるから、それをやったら10年ぐらひはしっかり使ってもらえるということが必要やと思うんです。

私も実は家、15年になるので、今度大規模改修、屋根と壁をやるんです。多額の費用がかかるから随分悩んで、やるんですよ、決断したんです。この間、地震があったからひび入ってて、また地震きたら、またひびが入るわと思うて、そういうことも考えながらやるんです。でも、これ自分のお金じゃなかったら、そんなこと考えへんかもしれません。けども、やっぱり費用対効果は、自分に当てはめてでも考えるぐらいの感覚でやっていかなあかんと思うんです。そういうことをこれからも持っていただくのと、FMについては、適宜中間報告を頂かないといけないと私は思っているんです。これは後でまた副市長に、総括的にお答えいただきたいと思います。ということで、これは一応要望で終わります。

コミュニティソーシャルワーカー、4 番目の分です。今後、重層的支援体制のこともありながら、増加をしっかり検討していくというご答弁でございますので、よししたいと思います。やっぱり中学校に1人という配置を目指すことを要望しておきます。

引き合いに出すようですけども、この

間、豊中市の社協の方に来ていただいて講演をいただきました。CSWは何人いますかと聞いたら、18人いますと言っていました。18中学校区やそうです。中学校区に1人置いてはるんです。やっぱりそれが理想というか基準だと思いますので、そういう意味ではしっかりとお願いします。

5番目、社会福祉協議会の関係です。社会福祉協議会の基本はそういうことでよく分かりました。

地域福祉計画の実行部隊という大きな使命があると思うんです。そのために行動計画の地域福祉活動計画を策定されています。これは摂津市が作っている地域福祉計画に基づいて社協が作っている計画です。地域福祉活動計画というんです。

その中に、先ほど触れていました、地域福祉をしっかりと進めていく中で、社会的孤立や貧困をつくらないまちづくりという項目があります。これ非常に大事な、今ちょうど重層的支援体制なんかもそうですし、令和5年では、どういう展開をされていくのか聞いておきます。

それからまた違う項目に、安心して暮らせるまちづくりというのがあるんです。この中に、先ほどボランティアセンターなんかも委託の事業の中に入っていますよということでした。災害ボランティアセンターの常設化を図り、災害対策に関する情報発信やボランティアの育成を恒常的に行っていることについて検討していくと書かれています。

これは、勝手に社協だけでやっていくというわけにはいかないわけで、やっぱり委託をしている摂津市と協働でやっていくことになると思います。令和5年度の取組、展開について聞いておきます。

6番目、民生児童委員協議会の補助金関

連です。4月1日の段階では26人欠員で、119人まで来ました。先ほど来、いろいろ質問の中で、やっぱり顔の見える地域を作っていくという意味では、民生委員、非常に重要な位置にあると私は思っています。

先ほどの敬老祝い金なんかも、やっぱり今までは民生委員が主体に動いて見守りをやっていたり、そういう意味では、なくてはならない人だと思います。これ欠員をなくしていくためにも、今後どのように取り組んでいかれるのかお聞きしておきます。

7番目、ライフサポーターについて、5名体制で令和5年度もやっていくということです。いよいよ2025年問題と言われています団塊世代が後期高齢者に上がってきます。それに向け、今2023年ですけど、さらに体制強化なんかはどう考えていかれるのか聞いておきます。

8番目、日常生活用具給付費についてです。コロナ禍では、電磁調理器とか布団乾燥機とかいった日常の生活品となっています。今、議会でもいろいろ言っています。国でも結構質問されていますが、高齢性難聴の補聴器なんかが、もし補助されるとなると、この辺の部類に入ってくると思うんです。国の動きと市としての検討はどうなっているのか聞いておきます。

9番目、高齢者民間賃貸住宅助成についてです。概略はよく分かりました。現在、令和4年度では257件のご利用をいただいているということです。もらっている方は非常に喜んでいただいています。いい制度です。

でも、もらえない人も中にはいらっしゃいます。なぜかといいますと、賃貸住宅でお住まいであっても、最初は家族で住まわ

れ、そして子どもがやがて巣立って出ていく。夫婦2人になる。そのうち、お父さんが亡くなる。1人だけになるという経緯をたどっていく場合、5万円以上のところに住んでいらっしゃるんですが。そうすると、5万円という上限があって、引っ越さない限り、もらうことはできないということになってきます。

そういう場合でも、今もう木造も減ってきました、5万円以下の住宅ってなかなか少ないです。そういうこともあるので、この5万円の壁を少し緩めてもらえないかと。

以前、すぐはもらえないと、ちょっと住んどってくださいね、幾らか住んでおかないとももらえないという制度やったんです。それは撤廃されました。もう今は転入してきたらすぐ申請できるようになりました。こういうふう改善されたり、それから1万円やったのを1,000円引き上げて1万1,000円に上げたとか、改善してきておられる。それは感謝するんです。今度は、家賃5万円の壁があるので、これ何とか緩められないか、一度聞いておきます。

10番目、老人福祉センター、これも同じFMの関連です。別に修繕することを反対しているわけでも何でもないんです。修繕していただいたらいいんですけども、やっぱり10年から15年はこれからしっかり使ってもらえるんだろうという感じを持っています。FMで、これ本当は予算化する前に中間的に、FMの報告を本当は頂いてしかりやと思うんです。今後この建物については10年もちますから、屋根の修繕します、壁を修繕しますと言っていたことが大事やと思うんです。でないと、3年や5年で、もうつぶしますねんということにするんだったら、何のために修繕し

たんやということになります。そうならないためのFMだと思うんです。

なので、FMとして、やっぱりちゃんと中間的な報告をその都度、予算でぼんと出す前に、考え方はこうなりますからというのを出しといていただいて、修繕予算を出していただくことが大事やと思うんです。これまた副市長に、最終的に包括的に伺います。

11番の障害者理解促進関係です。これは陽だまりに委託をして、障害者に対する理解を深めていく趣旨だと理解しました。

本会議でもいろいろ代表質問で議論されていきました。合理的配慮をしっかりと浸透させていくことが、大事なことになります。特に職員に、まずは職員が合理的配慮について理解をすることは大事だと思います。職員向けについてはどのような取組をされているか、合理的配慮についての取組を教えてください。

13番目の栄養士会の関係です。現在12名で、本当は市内にはもっともっとたくさん栄養士がいらっしゃると思います。でも、入られていないということになると思うんです。

国立健康栄養研究所も開業して、いよいよいろいろ展開をされていく段階に入ります。栄養士会としての活発な活動をしていただく、そういう力をつけていただきながら、様々なところに今も関わっていただいています。もっと活性化していただくためには、会員を増やしていかないといけないです。

だから何か市としても会員を増やすための協力、支援をしていただいて、これは難しいテーマだと思いますが、これ宿題としてください。何とか栄養士会も活性化させる、どうすれば活性化できるか、宿題と

して言うておきます。

14番目の看護師会の件もそうです。20名とおっしゃっていましたが、もっともといらっしゃると思います。私、知っているだけでももっといはいります。

だから、ここもしっかり活動が活発にできるように、会員を増やさないとまず駄目です。そういう意味で、これも宿題とさせていただきます。

○香川良平委員長 要望ですね。

○藤浦雅彦委員 要望・宿題ということで、こういう団体が力をつけていくことは、いろんな、地域も含めて、安全安心な摂津市を構築していく上では大事だと思うんです。看護師会なんか特にいざという、災害等に遭ったら、すごく力を発揮していただける、そういう力強い組織だと思うのです。そういう意味では、こういう一つ一つの団体がしっかり活動できる支援をぜひ考えていただきたい。

先ほどスポーツ推進委員のこともありました。やっぱりどれを取っても大事な団体と思うので、そういう感覚で対応をお願いします。これ、宿題としておきます。

15番目、各種予防接種委託料についてです。コロナの話はさっき出ました。今、带状疱疹にかかる高齢者が非常に多いなと感じています。ワクチン補助できへんのかという声も非常に聞いているんです。検討されたことがあるのか、また、今後の検討があるのか、聞いておきます。

16番、特定外来種です。今、アライグマとヌートリアとオニアザミとおっしゃいました。オニアザミは僕が対処しています。これは動かないから。飛ばすからね、種を。だからこれもしっかり対応していただきたい。

アライグマはだんだん市民から認知、見

たよという声が増えてきているように思うんです。増加していると思います。冬眠しないそうです、アライグマは。ところが半冬眠いうて、ちょっと活動を落とすようです。だから今の時期は余り見ないです。これから暖かくなってきましたら、もっともっとまた見ますよ。活発に彼らも活動を開始すると思います。

外敵がいないので増え放題。そのうちアライグマだらけになってしまうと思いますので、対策を何か考えていただきたい。今やったら籠貸してくれはるんです。なかなか捕まらないですわ、僕もちょっとやってみましたが。イタチと猫しか捕まらなかったです。難しい。彼らも賢いからね。だから、何か対策をしっかりとやる必要があると思いますけども、認識を聞いておきます。

それから、17番目の斎場屋上防水です。これもさっきと同じです。FM上、やっぱり予算自体は了解です。反対するわけではないんです。その前にやっぱりFMについての報告は頂きたかった。何回も言っていますので、包括的に副市長からお答えいただきたい。

18番目について、これ、了としたいと思います。借上げ料、1年間を見ているということは了としておきます。

いよいよ解体されるということで、こういうことになった経緯というのは、10数年前になります。ちょうどメモリアルホールの後ろの工場が立ち退くということで、そのときに買うという決断をしたんですね、買うと。駐車場として買うと。そのときに買って、しかもその横に通路の分も買うという決断をしたのを覚えています。なかなか横の通路はいろいろ、交渉があって、何年もかかってやっと今使えるようにな



っています。それも結構時間がかかってやりました。

そのときは、見通しとして買う判断は正しかったのかもしれませんが。ちょっと今となっては検証する、時代が変わったなという感じがした。一回見直す必要があるのではないかと思っています。

特にコロナがあって、家族葬がひどく多くなって、市民の感覚も葬儀について随分文化が変わったと思っています。

それに加えて、各民間葬儀会社が、小さい会館をどんどんどんどん作っています。今度は安威川橋のたもとにあったあやた石油の跡地にも葬儀会館が建つと出ています。私の近くにも葬儀会館が建っています。

だから結構そういう近くを利用する人が多くなって、もうある意味では、葬儀については、民間に委ねていく時代になっているのではないかと、私は思っています。

そういうことも踏まえ、担当課として、担当課が答えにくかったら、また副市長のほうで。時代に合わせて物事をやっぱり切り替えていくことは必要やと思うんです。そういうことも踏まえ、一度総括的にお答えいただきたい。

それから、19番目、ごみの問題ですね。

いよいよ4月1日から始まります。やってみないと分からないところも多分あると思うんです。それで時間帯も最終的にはやり出してから、落ち着いて、大体収集この時間になりますよというようなことも決まってくると思います。一定の時期で検証していただいて、遅くとも夜暗くなってから収集が来るということにはならないように、少なくとも3時ぐらいまでには収集していただけるような、どの地域も。市のほうでちょっとどうだと聞いていただ

きながら検証していただきたいと思いますので、よろしくお願いします。要望としておきます。

それから、20番目のし尿処理負担金及び浄化槽汚泥の問題です。先ほど単価等についておっしゃっていただきました。これ年々年々減っていくんです。増えていくことは絶対にはないのです。減っていくんです。

浄化槽汚泥は茨木市にお願いをして、し尿は豊能町にお世話になっています。たしか箕面トンネルを通っていくんです。結構遠い。だから処理料よりも運搬料が高くなっているように思います。運搬料が4,097万円ぐらいですね。

結構高くなるので、いつぞの時点で、茨木と一緒に処理してもらえるような話をできひんか。今までにも何回か言ったんですけど、まだごみのほうがきっちり一緒にできてないので、ごみが一緒にできて、落ち着いた段階で、また検討、協議もありですねということであったと思うんです。

だから、いよいよ4月からスタートしますし、頃合いを見計らって、できたら茨木市も自分ことを自分とこで処理しとるから、まだ、茨木市も自分とこのくみ取りがあるから、処理をしています。それと併せて処理ができるように、一遍協議をしていただきたい。これ、今すぐではないと思いますが、検討いただきたい。要望としておきます。

21番目、第3期の摂津市文化振興計画についてです。

さっきも言いましたけれども、コロナ禍は結構きつく効いていまして、各団体なんかもさっき言いましたように、引退解散されたり、結構あります。私も文化連盟の関連をしていますけれども、団体は結構減っています。もうこれ危機的状況やと思っています。

るんです。多分各団体もそうだと思うんです。

だから、それを新たな団体の発掘とか、結びつけるとか、さっき言ってはりましたが、そういうことを本当にやらないと、もう存続でけへんところまで実際に来ています。厳しい状況になっています。

それには、やっぱり進めていく担当者を含め、熱意も必要やと思います。情熱やと思っています。しっかりお願いしておきます。

いよいよ第3期の計画がスタートするんで、暗い思いでやったら駄目なので、明るい思いを持って、桜ももうすぐ咲きます。桜を咲かすぐらいの思いで、課長、お願いします。推進をお願いしたいと思いますので、要望としておきます。

健康せつつ21、22番目です。

それぞれの取組、頑張っていたいただいていると思うんです。令和7年ですか、出るのが。えらい、もう何か今年ぐらい出ると前々から思っていたんですけどね。聞いていたんですけど。令和7年に延びたような気がするんです。結果が出せるように、やっていただきたい。

受動喫煙防止の取組です。健都の区域をどうするかなんです。これは前も質問したことあるんです。結局、摂津市側は吹田市側とすり合わせなあきませんので、何もやってないです。何もやっていない。吹田市はどんどんどんどん煙のないまちづくりとかと進めたり、今回、卒煙ボックスを置いているというような、煙から卒業するというボックスです。それから、あれを置いてますよね。コンテナを、何を置いたんかと思ったらコンテナで、あれから煙が一切出ないようにしとるらしいです。結構でかいコンテナがごつついんです。

それは別に摂津市と共同でやっているんじゃないくて、吹田市がどんどんどんどん進めていってはおるなと思って私見しているんです。

そういう意味では、摂津市も摂津市域のまず健都の区域をどうするのか。これをしっかり決めていかなあかんと思うんです。

実際に市民の方から、ここは禁煙とかせえへんのかと言われたことがあります。今検討していますよと言っているんです。そういう意味では、卒煙のプロジェクトに乗るんでもいいです。一緒に連携してやるのもいいです。何か摂津市は摂津市で、まず健都の地域についてどうしていくか決めていかなあかんと思います。その点、お願いしておきます。

それから、先ほどの心筋梗塞の取組と、脳梗塞の取組です。これも国循も絡んでるし、健栄研もいろいろ連携してくるから、結果は出せる。やっぱり結果の出る取組をしていかないと駄目だと思いますので、お願いしておきます。

これ、やっぱり多い原因もいろいろあると思うんです。特定健診の受診率が低いのが、早期発見につながっていないということもやっぱりあると思うんです。そういう意味では、特定健診もしっかりとやっていきながら、こういう取組をやっていくことになると思います。あわせて、しっかりと取り組んでいただくようお願いしておきます。

これ、何かそういうことについて、ご意見があったら言ってください。感想でもいいです。

23番目、環境センターの関連です。

スケジュールを頂きまして、これ大変です。本庁に事務所が引っ越してこられて、近畿道の下に車も置かれるということで

す。

今年に入って急に決まったから、そんなにきっちり細かいところまでは決められてないと思うんです。あれよあれよというふうに給食センター、公園やと、それに配慮して、のかなあかんからこういう話で決まっていると思うのです。しっかりと今後細かい計画をしていっていただきたい。

例えば、事務所は多分狭いんじゃないかと私は思います。その辺のことも、職員のこと、環境センターの職員も今後どういう身分にしていくのか、本人たちのお話も聞かなあかんやろうし、そういう意味では、これからまだやらなならんことは多いと思います。しっかりと、じっくり腰を据えながらやっていただきたいことをお願いしておきます。

これまでの議論の中で、ごみを減量すると、ごみを減量することが摂津市のごみの受入れ単価も減らしていくことにつながるというお話で、今、答弁されていました。その中で、食品ロスをしっかり取り組んでいくということを1つ聞いておきます。

今、民間の中ではフードドライブとかいろいろなことで浸透していているんです。飲食店とかお店なんかも、実は、進んでいるところなんかは、小盛りのメニューとか持ち帰りができるシステムとかいろいろ推奨しておられます。そういうことについて、そろそろコロナも落ち着いてきますので、そういうことにも着手する時期が来たのではないかと思います。この感覚について聞いておきます。

それから、24番目、中小企業の育成事業についてです。先ほど企業間連携について、この間、ビジネスマッチングフェア、私も見に行きました。しっかりと頑張っていて、活発にやっていただきながら、

横同士の連携で新しいものが生まれてくる、こういうことを目指していただきたいと思います。よろしく願いしておきます。

それから、オープンファクトリーもぜひ頑張ってください。支援していただけますようお願いしておきます。これ要望とします。

最後に、25番の市民ルームの関係です。令和6年には指定管理の見直しが行われます。駅前の非常に利便性が高いにもかかわらず、なかなか利用しづらいというのは、会議室としてしか使えないということもあるけれども、利用料が高いということもあると思うんです。私なんかはやっぱり手を出そうかと思うても、利用料が高いなのというのがすごくひっかかります。これもやっぱりしっかり検討の中には入れていただきたい。

その上で、これ千里丘の西側まちづくりがいよいよ5月、更地化が始まって進んでいくんです。今までの議論の中では、西地区と、それから東地区も大規模な改修しながら一体的なまちづくりとしていくという考え方が示されています。

そしてエリアマネジメントを展開していくよというようなことでございます。西地区側には、さして公共的なものは余りないです。東側にはありますけども、ここがいわば東西合わせた唯一の公共施設とも言えるかも分かりません。

そういう位置づけで、ぜひ指定管理も令和6年に考えられるということなので、そういう視点も入れていただいて、ぜひ検討をお願いします。

こういう駅前なので、やっぱり市民活動拠点としての考え方も要ると思うんです。そういう意味で、市民活動拠点として発展させていくことについて、一度担当課の考

えを聞いておきます。

以上です。

○香川良平委員長 本日の委員会はこの  
程度にとどめ散会いたします。

(午後4時56分 散会)

委員会条例第29条第1項の規定によ  
り、署名する。

民生常任委員長 香川 良平

民生常任委員 松本 暁彦